令和２年度

事業報告書

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 箕面市社会福祉協議会

目　　次

《事業報告概要》 …… 1

1・4　法人運営事業サービス区分・団体事務事業サービス区分

１．理事会、評議員会、福祉サービス苦情解決委員会 …… 2

(1) 理事会開催状況

(2) 理事意見交換会

(3) 評議員会開催状況

(4) 福祉サービス苦情解決委員会議開催状況

(5) その他の会議開催状況

２．活動協力金・会員募集活動 …… 4

(1) 活動協力金

(2) 組織構成会員

３．自主財源確保の取り組み …… 6

(1) 社協バザー

(2) 基金運営

４．関係団体との連携・支援

(1) 社会福祉団体への助成

(2) 障害者社会参加促進事業

(3) 社会福祉団体事務

(4) 共同募金会

(5) イベント用機材貸出事業

(6) 広報支援事業

５．研修の開催、参加状況 …… 9

(1) 外部研修（職員）

(2) 内部研修（職員）

６．箕面市社会福祉法人連絡会 …… 10

(1) 総会

(2) 研修会

７．検体採取場の受付・場内整理業務

2・3　地域福祉活動推進事業サービス区分（ボランティア活動推進事業と統合）

地域福祉活動推進事業 …… 11

(1) 小地域ネットワーク活動

(2) 地区敬老事業

(3) おせち料理配食事業

(4) 地区福祉会会長会

(5) 地区担当職員の取り組み（ささえあいステーションエリア外地区）

(6) 地域福祉活動拠点利用状況一覧

(7) みのお見守り支援システム『よりそい隊』

(8) フードバンク事業

(9) 大阪府外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業における取り組み
(10) 第３期箕面市地域福祉活動計画策定に向けた取り組み
(11) ボランティアセンター活動推進事業 …… 25
(12) 研修会・交流会の開催
(13) 講師の派遣
(14) 研修への参加状況
(15) 宣伝啓発活動
5 善意銀行事業サービス区分
善意銀行事業 …… 33
6 ふれあいホームサービス事業サービス区分
ふれあいホームサービス事業 …… 34
(1) 新規利用の状況
(2) 協力会員の状況
(3) ふれあいホームサービス月別利用状況
(4) 運営委員会開催状況
(5) 協力会員募集説明会
(6) 交流会の開催（協力会員対象）
(7) 広報活動
7 日常生活自立支援事業サービス区分
日常生活自立支援事業（みのおまかせてねット） …… 38
(1) 契約件数
(2) 支援実績（生活支援員活動件数）
(3) 相談援助件数
(4) 市民向け啓発事業

8 資金貸付事業サービス区分
資金貸付事業 …… 40
(1) 年度内新規貸付決定状況
(2) 相談内訳
9 地域包括支援センター事業サービス区分
地域包括支援センター事業（受託事業） …… 42
(1) 総合相談支援
(2) 介護予防ケアマネジメント
(3) 権利擁護
(4) 地域包括支援ネットワークの構築
(5) 研修の開催、参加状況
10 生活困窮者自立支援事業サービス区分
生活困窮者自立支援事業（受託事業） …… 48
(1) 相談支援の状況
(2) 生活困窮者自立支援推進協議会の開催
(3) 就労準備のためのグループワーク
(4) ひきこもり家族のつどい
11 顔の見える総合相談・支援モデル事業サービス区分
顔の見える総合相談・支援モデル事業（受託事業） …… 51
１．地域アセスメント（地域のボランティア活動等の把握）
２．総合相談（地域活動や個人の生活上の困りごとへの対応）
(1) ささえあいステーションの開所
(2) 相談経路・内容
３．協議体の開催（地域のネットワークづくりや地域課題の共有）
(1) 定例協議体（ささえあい推進会議）
(2) 取組会議（新たな取り組みの検討）
４．広報・出張講座の開催
(1) 社協だより発行
(2) ささえあい通信発行
(3) 見守りラックの設置
(4) ホームページ、ブログの掲載
(5) その他

12 居宅介護支援事業サービス区分
居宅介護支援事業 …… 58
(1) レセプト請求実績
(2) 認定調査実績
(3) 研修の開催、参加状況
13～17 訪問介護事業サービス区分・障害居宅介護事業サービス区分　等
ホームヘルプ事業 …… 60
(1) ホームヘルプサービス派遣実績
(2) 研修の開催、参加状況
18 稲デイサービスセンター事業サービス区分
稲デイサービスセンター事業 …… 62
(1) 通所介護事業実績
(2) 市民・地域に開かれた事業展開
(3) 研修の開催、参加状況
19～22 介護老人保健施設事業サービス区分
箕面市立介護老人保健施設運営事業 …… 64
(1) 介護老人保健施設サービス、短期入所サービスの実績
(2) 介護度別　施設利用者数
(3) 月末在所者数
(4) 入所経路及び退所先
(5) 通所リハビリテーション利用者数
(6) 訪問リハビリテーション利用者数
(7) 特別なケアを必要とする利用者数
(8) 年間実施行事
(9) ボランティアグループ月間受入状況
(10) 家族・職員交流会
(11) 自主消防訓練の実施
(12) 看護、介護等学生実習生の受入
(13) 福祉・介護体験等
(14) 研修の開催、参加状況
(15) 地域向け交流事業

事　業　報　告　概　要

令和２年度は、「地域住民による支えあい体制の強化」「防災・災害対応」「孤立の防止」を重点テーマに掲げましたが、前年度から続く新型コロナウイルスの感染拡大が続き、地域福祉活動計画の策定が延期、地区敬老会の開催が中止になるなど多くの取り組みが中止、制限される１年となりました。

予定していた事業の見直しを余儀なくされる一方、新型コロナウイルスの影響による休業や失業等での収入減を理由とした特例貸付や生活困窮者からの相談が急増し、その対応に組織全体であたる状況となりました。また、大阪府の外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業交付金を活用した見守り弁当やその事業に生活困窮者に関わってもらうなどコロナ禍に対応した新たな取り組みも行いました。

介護サービス事業については、緊急事態宣言の発出による利用自粛、新規受入の制限などにより利用者が減り大幅な減収となりました。

【重点目標について】

（１）地域住民による支えあい体制の強化

地域福祉活動計画の策定作業の取り組みとして、ささえあいステーション及び地区担当職員が中心となり地域団体・当事者団体へのアセスメント（実態調査)、校区別地域検討会を実施し、関係団体と地域の現状、課題の共有を行いました。新型コロナウイルスにより地域活動が制限されるなかではありますが、マンション内でのニーズ調査や子ども食堂の立ち上げなど新たな支えあい活動の動きは生まれており、そうした動きをサポートし、広げる取り組みを行いました。

（２）防災・災害対応

感染をおこさない職場環境の整備とともに、職員に感染者が発生した際にも対応できるよう業務の優先順位づけや緊急時の参集体制など全部署での業務継続体制の確認を行いました。

また、災害ボランティアセンターについては、運営体制の見直しに向け、青年会議所、市民活動センターと共催で災害ボランティアの支援ネットワークに関する研修会を開催しました。

（３）孤立の防止

緊急事態宣言が出され、外出自粛による高齢者のコロナフレイル（体力低下）など孤立を拡大させる状況となったため、安否確認の手段として府交付金を活用した見守り弁当の配布を行いました。地域活動においては、サロン活動は中止となりましたが、訪問や手紙で安否確認をするなど孤立させない取り組みが実施されました。また、相談部門においては、相談後のフォローの取り組みに力を入れ、モニタリングとしての訪問等を積極的に行いました。

1	法人運営事業サービス区分
4	団体事務事業サービス区分

１．理事会、評議員会、福祉サービス苦情解決委員会

（１）理事会（定数：第２４期１４人）開催状況：５回

年月日	主　な　議　題	会　場	出席者
2. 6. 11	令和元年度事業報告に関する件 令和元年度決算に関する件 東小地域福祉活動拠点施設に関する固定資産の無償譲渡に関する件 令和２年度収入支出補正予算（第１号）に関する件 定時評議員会の開催に関する件	稲ふれあいセンターふれあいホール	理事12 監事 2
9.29	令和２年度収入支出補正予算（第２号）に関する件 第２回評議員会の開催の件 職員就業規則の一部改正に関する件 箕面市からの派遣職員に関する規程の制定について 臨時職員・非常勤職員就業規程の一部改正に関する件 地域福祉活動推進基金の一部運用先変更に関する件 共同募金会事務局の移管に関する件 コロナ禍での社協の取り組みについて	会議室	理事12 監事 2
11.24	令和２年度収入支出補正予算（第３号）に関する件 第３回評議員会の開催に関する件 令和２年度中間期における事業及び会計決算に関する件 箕面市社会福祉協議会発展強化計画（第３期）策定状況に関する件 箕面市地域福祉活動計画（第３期）策定状況に関する件 新年互礼会の中止について	講堂	理事13 監事 1
3. 1.26	令和２年度収入支出補正予算（第４号）に関する件 臨時職員・非常勤職員就業規程の一部改正に関する件 善意銀行の払出に関する件 箕面市地域福祉活動計画（第３期）策定状況に関する件 令和３年度事業計画（案）に関する件 介護老人保健施設における給与改定等の見直しについて	講堂	理事12 監事 2 （オンライン１）
3.16	箕面市社会福祉協議会規則等に関する件 善意銀行の払出に関する件 基金運用の見直しに関する件 ささえあいステーションの取り組みについて 箕面市社会福祉協議会発展強化計画（第３期）策定状況に関する件 令和２年度収入支出補正予算（第５号）に関する件 令和３年度事業計画及び予算（案）に関する件 評議員会の開催に関する件 箕面市地域福祉活動計画（第３期）策定状況に関する件	会議室	理事14 （オンライン１） 監事 2

（２）理事意見交換会　開催状況：１回

年月日	主　な　議　題	会　場	出席者
3. 2.24	生活困窮者支援の現状 ささえあいステーションの取り組みについて	講堂	理事 7 監事 1

（３）評議員会（定数：３２人）開催状況：４回

年月日	主　な　議　題	会　場	出席者
2. 6.26	令和元年度事業報告に関する件 令和元年度決算に関する件 東小地区福祉活動拠点施設に関する固定資産の無償譲渡に関する件 令和２年度収入支出補正予算（第１号）に関する件 社協バザーの終了に関する件 新型コロナウイルスに関する取り組み等について	講堂	23
2.10.30	令和２年度収入支出補正予算（第２号）に関する件 共同募金会事務局の移管に関する件 コロナ禍での社協の取り組みについて	ライフプラザ大会議室	24
12.18	令和２年度収入支出補正予算（第３号）に関する件 令和２年度中間期における事業及び会計決算に関する件 箕面市社会福祉協議会発展強化計画（第３期）策定状況に関する件 箕面市地域福祉活動計画（第３期）策定状況に関する件 新年互礼会の中止について	書面審議	32
3. 3.26	箕面市社会福祉協議会　規則等に関する件 善意銀行の払出に関する件 基金運用の見直しに関する件 令和２年度収入支出補正予算（第４号）に関する件 令和２年度収入支出補正予算（第５号）に関する件 令和３年度事業計画及び予算（案）に関する件	講堂	23 （オンライン3）

（４）福祉サービス苦情解決委員会（委員：５人）開催状況：２回

年月日	主　な　議　題	会　場	出席者
2. 8.24	令和２年度福祉サービスに関する苦情解決事業体制について 前回の苦情受付報告及び報告内容のその後について 箕面市社協における福祉サービス苦情受付状況及び対応について （令和２年１月１日～令和２年６月 30 日） ・苦情件数　4 件（地域包括支援センター事業１件、ホームヘルプ事業１件、介護老人保健施設事業２件）	会議室	5

3. 3.19	令和２年度福祉サービスに関する苦情解決事業体制について 前回の苦情受付報告及び報告内容のその後について 箕面市社協における福祉サービス苦情受付状況及び対応について （令和２年７月１日～令和２年 12 月 31 日） ・苦情件数　２件 （ホームヘルプ事業２件）	講堂	5

（５）その他の会議開催状況

会議の名称	開　　催　　日
正副会長会	2. 5.12　6.9　7.14　8.18　9.15　10.13　11.10　12.9 3. 1.12　2.10　3.9　（全 11 回）
監事監査	2. 5.28　11.12
評議員選任・解任委員会	なし

２．活動協力金・会員募集活動

（１）活動協力金

社協の安定した組織基盤の確立と効率的運営を推進し、地域福祉の増進を図るため、活動協力金の取り組みを行った。新型コロナウイルスの影響により実施時期や呼びかけ先の見直しなど活動が制限される状況となり金額は約１割減少した。（前年度比 472 人減、1,072,500 円減）

※協力金Ａ（１口 500 円）、協力金Ｂ（１口 1,000 円）、特別協力金（１口 5,000 円）として募集活動を行った。

①　集計

種別	令和２年度			令和元年度		
協力金A	9,473人	10,929口	5,464,500円	9,773人	11,794口	6,077,500円
協力金B	3,198人	3,518口	3,518,000円	3,288人	3,570口	3,639,000円
特別協力金	435人	542口	2,710,000円	517人	657口	3,355,000円
合　計	13,106人		11,692,500円	13,578人		12,765,000円

※集計は③の市外在住者９人、９口を含む

②　地区福祉会別集計

地区	協力金A		協力金B		特別協力金		会費合計
	（人）	（口）	（人）	（口）	（人）	（口）	（円）
豊川北小地区福祉会	899 (3)	1,176 (225)	92 (4)	184 (89)	56 (1)	63 (2)	1,087,000
東小地区福祉会	196 (1)	299 (50)	28 (1)	45 (13)	31 (6)	59 (22)	489,500
豊川南小地区福祉会	67 (3)	213 (74)	247 (4)	265 (20)	53 (6)	65 (13)	695,500

萱野東小地区福祉会	754 (2)	947 (180)	129 (2)	141 (4)	43 (8)	58 (20)	904,500
萱野北小地区福祉会	615 (1)	854 (239)	45 (1)	47 (1)	15	17	559,000
萱野小地区福祉会	765 (3)	948 (60)	96 (2)	149 (46)	16 (3)	22 (8)	733,000
北小地区福祉会	433	435	496	502	21	27	854,500
中小地区福祉会	1,107	1,117	250	253	39 (1)	49 (4)	1,056,500
箕面小地区福祉会	553	564	774	788	42	45	1,295,000
西小地区福祉会	1,910	1,954	367	372	32	34	1,519,000
南小地区福祉会	830 (2)	1,049 (57)	240 (1)	316 (50)	38	42	1,050,500
西南小地区福祉会	1,275 (1)	1,301 (18)	324	330	33	40	1,180,500
止々呂美小地区福祉会	69	72	101	117	16	21	258,000
合　計	9,473 (9)	10,929 (440)	3,189 (6)	3,509 (101)	435 (12)	542 (32)	11,683,500

※（　　）内は内数：自治会として会費をいただいた件数、口数及び金額である。

※会費を自治会としていただいた場合、「１自治会」を「１人」として集計している。

③ 市外在住のふれあいホームサービス利用会員による協力金納入集計

ふれあいホームサービスを利用する箕面市外在住のかたには、社協事業に賛同いただき活動協力金に協力いただいた。

種別	令和２年度			令和元年度		
協力金B	９人	９口	9,000 円	７人	８口	8,000 円

（２）組織構成会員

福祉関係団体だけでなく、広く他の団体に対して、社協の運営、事業に参加してもらえるよう、組織構成会員としての参加を求めた。

令和２年度	令和元年度
69 団体　227口　会費合計 227,000円	67 団体　226口　会費合計 226,000円

※１口 1,000 円

①意見交換会

組織構成会員の団体へコロナ禍での現状と必要な連携について話し合う場を設けた。また参加団体間でのメーリングリストを作成した。

年月日	名称・テーマ	会場	参加者
2. 7.28	新型コロナ禍での連携に向けた意見交換会	ライフプラザ 大会議室	25 団体 34

３．自主財源確保の取り組み

（１）社協バザー

提供物品の減少による売り上げの落ち込み、従事者の確保などの課題もあり、令和元年度の第５４回をもって社協バザーを終了とした。

（２）基金運営

低金利が続き定期預金の運用利息が得られない状態が続いたため、債券運用の割合を増やし運用利息の確保に取り組んだ。

①基金等残高及び運用状況　（単位：円）

基金等種別	年度末残高	２年度運用利息	元年度運用利息	増減
市民福祉基金	429,450,098	5,258,626	3,703,560	1,555,066
地域福祉活動推進基金	200,000,000	3,211,464	2,530,088	681,376
合　計	629,450,098	8,470,090	6,233,648	2,236,442

②　運用先種別

種別	金額（円）	２年度 比率	元年度 比率	増減
定期預金（現金）	27,640,098	4.39％	36.47％	△32.08％
債券	601,810,000	95.61％	63.53％	32.08％
合　計	629,450,098	100％	100％	－

４．関係団体との連携・支援

（１）社会福祉団体への助成

箕面市内の社会福祉活動を実施する当事者団体（８団体）及び公益活動団体（７団体）に対し活動補助金を交付した。

種別	団　体　名	補助金額（円）
当事者団体	箕面市母子寡婦福祉会	115,000
	箕面市戦没者遺族会	229,000
	箕面市身体障害者福祉会	97,000
	箕面市肢体不自由児（者）父母の会	34,000
	箕面手をつなぐ親の会	64,000
	箕面市老人クラブ連合会	500,000
	箕面市原爆被害者の会	67,000
	箕面断酒会	辞退
	びわの会（箕面認知症家族会）	52,000

公益活動団体	箕面市赤十字奉仕団	266,000
	箕面地区保護司会	115,500
	箕面市更生保護女性会	212,500
	箕面市更生保護協会	57,000
	箕面市献血推進協議会	82,000
	箕面早起き歩こう会	48,000
	箕面市青少年指導員連絡協議会	20,750
合　　計		1,959,750
前年度実績		2,067,500

（２）障害者社会参加促進事業

障害者の社会参加を促進するため、障害者団体の行事に対して、活動費の助成を行った。コロナ禍のため、今回は１団体となった。

〈野外活動訓練〉箕面市身体障害者福祉会　⇒　中止

〈日帰りバスツアー〉箕面市肢体不自由児者父母の会

年月日	行　　先	主　な　内　容	参加者
2.10.24	淡路島 淡路夢舞台	外出がしづらい重度障害児者と家族及びボランティアによるバスツアー	20 当事者　6 家　族　8 ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ　6

（３）社会福祉団体事務

市内１３の社会福祉団体からの依頼により事務補助を行った。

社会福祉団体名	
箕面市肢体不自由児（者）父母の会	日本赤十字社箕面地区
箕面地区保護司会	箕面市戦没者遺族会
箕面市身体障害者福祉会	箕面市献血推進協議会
箕面市母子寡婦福祉会	箕面市老人クラブ連合会
箕面市赤十字奉仕団	箕面市更生保護協会
箕面手をつなぐ親の会	箕面市民生委員児童委員協議会
箕面市更生保護女性会	

（４）共同募金会

令和２年８月より箕面地区共同募金会事務局を箕面市から移管した。新型コロナウイルスの感染拡大により街頭募金は中止としたが、戸別募金や学校募金は通常どおり行った。令和元年度は、歳末たすけあい募金に重点を置いていたが、赤い羽根共同募金中心へ戻した。

①赤い羽根共同募金実績　3,697,582 円（前年度実績：661,496 円、比率　559%）

内　訳	戸　別	学　校	職　域	街　頭	法人･団体	募金箱
協力件数	153自治会	31幼保小中	9社	中止	22社	－
実績額(円)	2,782,582	373,795	239,228	－	183,200	118,777

※バッジ募金 246 個 123,000 円は上記の数値に含む

②歳末たすけあい募金実績　614,822 円（前年度実績：3,573,905 円、比率　17%）

（円）

年度	当年度実績額	前年度繰越額	合計額
２年度	614,822	3,003,002	3,617,824
元年度	3,573,905	1,492,598	5,036,503
前年比	△2,959,083	1,510,404	1,418,679

内　訳	戸　別
協力件数	32自治会
実績額(円)	585,528

配　分　内　容		配分金（円）
・生活保護世帯に準ずる世帯	６９世帯	1,631,000
・単親家庭高校入学準備世帯	５７世帯	1,740,000
・運営費		10,000
合　　計		3,381,177

※募金合計と配分金との差 236,647 円は、次年度へ繰り越し

（５）イベント用機材貸出事業

地域福祉活動の活性化や関係諸団体との接点として､各種イベント用品を地区福祉会や地域活動を行う団体、社会福祉施設等へ貸出を行っている。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によりイベント等が中止となったため、貸出はなかった。

団体名	団体数	件数
地区福祉会	0	0
その他団体	0	0
合　計	0	0

器（機）材名	合計
音響機器	0
テント	0
スポットライト	0
合　　計	0

（前年度実績：5 団体 8 件）

（６）広報支援事業

地域福祉活動における広報支援として、大型プリンターによりＡ０、Ａ１、Ａ２のポスター及び横断幕を作成した。

種類別実績　（単位：件）

種別	2 年度	元年度
横断幕	5	53
A0 ポスターサイズ	1	9
A1 ポスターサイズ	1	2
A2 ポスターサイズ	1	5
合計	8	69

団体利用実績　（単位：件）

団体	2 年度	元年度
福祉会	1	17
他団体	7	52
合計	8	69

５．研修の開催、参加状況

（１）外部研修（職員）

年月日	名称・テーマ	主催	参加者
2. 4.27 5 日間	市町村社協新任職員研修会	大阪府社会福祉協議会	中止
2. 8.21	会計管理者・担当者研修会（入門編・実践編）	大阪府社会福祉協議会	1
12～3 月	人権セミナー（箕面市実施分）	市人事室ほか	2
3. 1.23 2 日間	社会福祉士実習指導者講習会	大阪府社会福祉士会	1

（２）内部研修（職員）

年月日	名称・テーマ	会場	参加者
2. 6.10	文書作成について	講堂	30
6.23	社協改革に必要な取り組み	講堂	15
7.28	決算分析　赤字予算の是正に向けて	会議室	16
8.25	プレゼンテーション	会議室	15
9.23	人材募集について	講堂	12
10.27	予算編成について	会議室	15
11.25	社協発展強化計画について	会議室	12
12.22	重層的支援体制整備事業について	会議室	13
3. 1.27	人事考課制度について	会議室	13
3.23	担当事業説明資料の作成について	会議室	13

６．箕面市社会福祉法人連絡会

箕面市内にある１９の社会福祉法人２１事業所が会員となり社協が事務局を担っている。
社会福祉法人同士の連絡調整、交流や研修、地域貢献事業への協力等を目的に活動をしているが、新型コロナウイルスの感染拡大により研修のみの実施となった。

（１）総会

年月日	テーマ	会場	回答
2. 8.17	令和元年度事業報告・決算報告 令和２年度事業計画・予算の承認	書面審議	18 法人 20 事業所

（２）研修会

年月日	テーマ	会場	参加者
2.10.29	「新型コロナウイルスに向き合うための感染対策」 講師：箕面市立病院　感染制御部 四宮 聡 氏（看護師）	稲ふれあいセンター ふれあいホール	8 法人 26

７．検体採取場の受付・場内整理業務

令和３年１月に箕面市が開設した PCR 検査を行う検体採取場の受付・場内整理業務について、生活困窮者の雇用創出として受託した。仕事が見つからず困窮状態の相談者を雇用することで、生活の再建につなげた。

開設期間	従事者数	種別	雇用者数
3.1.4～ 3.31 週６日(月～土)	１日３名	受付案内員　１名 敷地内誘導員２名	8

3	地域福祉活動推進事業サービス区分
2	（ボランティア活動推進事業と統合）

地域福祉活動推進事業

（１）小地域ネットワーク活動

①　個別援助活動

一声訪問員や地区福祉会ボランティアにより、高齢者等への定期的な声かけ見守り活動を行い、地域によっては見舞品などを配布して友愛訪問等を行った。令和２年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、電話や玄関先でインターホンによる安否確認、マスク着用や対面時における十分な間隔の確保など、感染予防対策を講じたうえで訪問を実施した。

・一声訪問事業

民生委員・児童委員を通じて訪問希望されたひとり暮らしの高齢者等を、一声訪問員が月１回程度定期的に訪問もしくは電話での声かけをし、見守り活動を実践している。

【各地区の一声訪問員設置状況】　（単位：名）

地　区	訪問員数		対象者数		地　区	訪問員数		対象者数	
	２年度	元年度	２年度	元年度		２年度	元年度	２年度	元年度
豊 川 北	10	11	81	81	中	9	9	16	14
東	10	10	30	29	箕　面	－	－	－	－
豊 川 南	3	3	14	13	西	－	－	－	－
萱 野 東	4	4	9	7	南	4	4	7	7
萱 野 北	8	8	23	22	西　南	6	8	26	26
萱　野	8	8	16	10	止々呂美	－	－	－	－
北	9	9	15	10	合　計	71	74	237	219

※箕面、西、止々呂美小地区は、一声訪問員を設置していない

※訪問員数及び対象者数は年度当初の実績を記載

・友愛訪問

例年実施している活動に加え、開催できないサロンの代わりに友愛訪問を行い、つながりを絶やさないよう実践した地区もあった。

【各地区の友愛訪問実施状況】　（単位：名）

地　区	活動概要	延べ 対象者数	回数	延べ 活動者数
豊川北	クリスマスプレゼント、サロンだより、マスク等の配布	564	5	37
東	卓上カレンダー、お手紙、クリスマスカード、クリスマスプレゼントの配布	141	1	69
豊川南	寒中見舞（カイロ、マスクの配布）	8	1	4

萱野東	健康グッズ（足踏み）、マスク、消毒液、マスクケース等の配布	90	3	26
萱野	マスク、サロン休止のお知らせ、録音チューの配布	447	3	77
北	暑中見舞、サロンアンケート、救急安心カードの確認、録音チューの配布、寒中見舞	1,934	4	189
箕面	暑中見舞、寒中見舞い、花鉢、メッセージカード、マスク、録音チュー等の配布	1,233	9	318
西	お茶、黄色いタオルの配布	2,311	1	140
南	コロナ情報紙と返信ハガキ、児童作成の年賀状の配布	462	2	30
西南	お菓子、メッセージカードの配布	426	2	72
止々呂美	長寿お祝い（お茶菓子）の配布	39	3	9

②　グループ援助活動

地区福祉会ボランティアにより、高齢者や子育て世代等を対象に、孤立予防や交流の場としてサロン等を開催した。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、一部活動において中止、もしくは方法や内容を変更して実施した。

（上段：令和２年度　　下段：令和元年度）

地区	ふれあいいきいきサロン（高齢者）			子育てサロン			高齢者食事会	世代間交流
	開催場所	回数	延べ参加者数	開催場所	回数	延べ参加者数	回数	回数
豊川北	11	57	531	1	5	51	－	－
	11	85	1,724	1	9	267	－	1
東	8	10	112	1	3	31	－	－
	8	60	614	1	8	178	－	1
豊川南	2	5	50	2	5	105	－	－
	4	10	270	2	7	200	2	3
萱野東	3	51	634	1	2	18	－	－
	6	30	628	1	7	202	－	－
萱野北	－	－	－	－	－	－	－	－
	3	51	544	1	10	189	1	3
萱野	10	49	349	－	－	－	－	－
	10	99	934	1	8	95	2	3
北	－	－	－	－	－	－	－	－
	3	35	334	1	10	88	－	2

中	1	32	315	1	7	64	－	－
	3	70	1,021	1	11	155	－	1
箕面	2	3	64	－	－	－	－	－
	4	24	369	1	8	171	－	1
西	6	81	502	－	－	－	－	－
	14	139	1,340	1	10	249	－	1
南	7	58	548	－	－	－	－	－
	7	83	1,047	1	11	248	1	1
西南	1	1	13	－	－	－	－	－
	2	18	319	－	－	－	－	1
止々呂美	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	35	1,750	－	－	－	－	3
合計	51	347	3,118	6	22	269	－	－
	76	739	10,894	12	99	2,042	6	18

※豊川北小地区福祉会の高齢者サロンのうち２ヵ所は、彩都小校区で実施。

③　チャレンジ補助金の交付

例年、地区福祉会が実施する小地域ネットワーク活動のうち、新規または拡大する取り組みに対し、小地域ネットワーク活動推進事業チャレンジ補助金として善意銀行からの払出しで補助金を交付しているが、令和２年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、元々の活動の規模自体を縮小したため、申請した地区福祉会はなかった。

（２）地区敬老事業

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で地区敬老会の開催が難しく、全校区で記念品配布による「高齢者見守りつながり推進事業」を実施した。対象者は７５歳以上の全ての高齢者であった。

【地区敬老事業実施状況】　（単位：名）

対象者：9 月 1 日現在　75 歳以上の高齢者

地　区	実施期間	記念品	対象者数	従事者数
豊川北	9月19日～22日	エコバッグ、小学生のお祝いメッセージ	1,551	80
東	9月10日～30日	タオル、マスクケース	1,816	150
豊川南	10月5日～10日	タオル、エコバッグ	1,155	23
萱野東	9月10日～10月10日	ふりかけ、黄色いタオル	1,611	22
萱野北	9月1日～8日	水だけで磨ける歯ブラシ	855	20
萱野	9月7日～20日	バスタオル	1,478	49
北	9月15日～10月6日	タオル	1,084	60
中	9月15日～10月15日	バスタオル	1,425	23
箕面	9月18日～30日	タオル、エコバッグ	1,536	82
西	9月1日～10月31日	エコバッグ、日本手ぬぐい	2,143	140
南	9月10日～30日	昆布2袋	1,585	39
西南	9月15日～22日	タオル、エコバッグ、小学生メッセージ栞	1,835	845
止々呂美	9月5日～20日	タオル、エコバッグ、タンブラー	158	23
		計	18,232	1,556

（３）おせち料理配食事業

７５歳以上のひとり暮らしのかた、８０歳以上の高齢者世帯、障害者のみの世帯、障害者と７５歳以上の高齢者の世帯等に対し、地区福祉会または地区民生委員･児童委員を通じておせち料理の配食をすることで、社会的に孤立しがちな年末に見守りを図ることを目的に実施した。

おせち料理には、祝い箸と学童保育児童による手作りのお手紙を添えて配布した。

地区別おせち料理利用者内訳　　（単位：名）

地　区	独居高齢者	高齢者世帯	障害者世帯	障害者高齢者世帯	その他	令和２年度合計	令和元年度合計
豊川北	17	10	－	1	2	30	26
東	26	15	－	2	－	43	40
豊川南	9	3	－	－	－	12	11
萱野東	13	5	－	－	－	18	16
萱野北	14	1	1	3	－	19	23
萱野	13	6	－	－	－	19	23
北	13	1	－	－	－	14	21
中	19	2	4	－	－	25	30
箕面	33	－	6	－	－	39	33
西	41	11	3	4	4	63	79
南	20	7	1	2	－	30	24
西南	49	8	3	－	－	60	53
止々呂美	－	－	－	－	－	－	－
合計	267	69	18	12	6	372	379

（４）地区福祉会会長会

社協事業の効果的な実施及び地区福祉会活動にかかる諸問題の解決と情報共有を図ることを目的に、地区福祉会会長会を開催した。当初は年間５回の開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、１回を延期（５月を６月に）、１回を中止（１月）とした。中止の際は、会議案件について地区担当職員から地区福祉会会長に個別に説明し、意見聴取を行った。

（定数：１３名）開催状況：４回　（前年度　５回）

年月日	主　な　議　題	会　場	出席者
2. 6.20	新型コロナ禍での地区福祉会活動について（情報交換） 今年度の敬老事業について 地区福祉会会長会の年間スケジュールについて	講堂	13
8.29	新型コロナ禍での地区福祉会活動について（情報交換） 今年度のおせち料理配食事業について 地区福祉会交付金（小地域ネットワーク活動分）について 地域福祉活動計画について 民児協三役と社協の意見交換会での共有事項について 一声訪問員研修会・交流会の実施について	講堂	13
11.21	各地区の敬老事業について（情報交換） 一声訪問事業について（今年度末で一声訪問員の３年間の任期が終了するにあたって） 第３期地域福祉活動計画策定に向けて 今年度のおせち料理配食事業について	講堂	13
3. 3.13	令和３年度の予算及び年間スケジュールについて 顔の見える総合相談・支援モデル事業について 令和３年度社協活動協力金の募集について 会長会推薦理事並びに会長会の次期議長について 令和３年度の事業実施に向けて（各地区の情報交換） 見守り情報ラックについて	講堂	13 （オンライン7）

（５）地区担当職員の取り組み（ささえあいステーションエリア外地区）

ささえあいステーションエリア外の地区（彩都、豊川北、東、箕面、西、南、西南、止々呂美）の担当職員もささえあいステーション職員と同様に住民からの相談対応及び地域アセスメント（自治会、マンション管理組合）を行った。

① 個別の地域生活支援

制度では解決しにくい問題やどこに相談してよいかわからない内容について、民生委員・児童委員や関係機関、住民からの相談を受けた。内容に応じて専門機関へのつなぎや課題解決に向けて積極的に関わった。

圏域	相談者の校区	相談件数	相談経路				相談内容										
			来所	電話	メール	訪問・出張	地域	相談分類		個別	相談分類						
								地域活動全般	地域の困りごと		高齢	障害	子ども	外国人	生活困窮	医療・保健	生活上の相談
東部		38	5	28	0	5	12	11	1	26	17	1	2	0	2	0	4
	彩都	1		1			1	1		0							
	豊川北	10		9		1	5	5		5	4				1		
	東	27	5	18		4	6	5	1	21	13	1	2		1		4
西部		40	14	23	0	3	17	16	1	23	21	0	0	0	0	0	2
	箕面	29	10	18		1	10	9	1	19	18						1
	西	11	4	5		2	7	7		4	3						1
北部・西南		25	1	20	2	2	14	10	4	11	4	0	1	0	0	0	6
	南	12		9	1	2	9	7	2	3	1						2
	西南	12		11	1		4	3	1	8	3		1				4
	止々呂美	1	1				1		1	0							
上記以外の校区		11	1	9		1	8	7	1	3	2		1				
市外・校区不明		28	10	16	2		21	19	2	7		2		1	1		3
合計		142	31	96	4	11	72	63	9	70	44	3	4	1	3	0	15

② 自治会・マンション管理組合に対するアセスメント（実態調査）

校区の現状把握及び自治会やマンション管理組合との顔の見える関係づくりのため、自治会長やマンション管理組合理事長にアセスメント（実態調査）を行った。マンション管理組合については事前にアンケートを依頼し、応じると回答のあった管理組合に対し実施した。

【校区別アセスメント実施数】

校区	自治会		マンション管理組合	
	実施数	自治会数	実施数	組合数
彩都	4	6	1	3
豊川北	12	19	0	1
東	12	23	1	3
箕面	15	18	0	2
西	23	39	0	11

南	18	30	0	4
西南	13	28	2	10
止々呂美	4	4	0	0
計	101	167	4	34

（６）地域福祉活動拠点利用状況一覧

緊急事態宣言中は使用を禁止したこともあり、回数、人数ともに大きく減少した。

拠点名	利用内容	合計		拠点名	利用内容	合計	
		回数	延べ人数			回数	延べ人数
さくらルーム みなみ（南小） H14開所	会議・打合せ	58	468	サンプラルーム 北（北小） H18開所	会議・打合せ	38	326
	サロン等	43	515		サロン等	0	0
	その他	62	240		その他	12	164
	合　計	163	1,223		合　計	50	490
あっとほーむWAO（豊川北小） H14開所	会議・打合せ	21	225	れんげルーム（萱野東小） H20開所	会議・打合せ	46	429
	サロン等	0	0		サロン等	0	0
	その他	25	124		その他	27	100
	合　計	46	349		合　計	73	529
ほっとルーム せいなん（西南小） H14開所	会議・打合せ	46	299	あいあいルーム（豊川南小） H25開所	会議・打合せ	28	232
	サロン等	4	40		サロン等	7	105
	その他	17	89		その他	81	154
	合　計	67	428		合　計	116	491
日時計ルーム みのお（箕面小） H15開所	会議・打合せ	19	157	かや北福祉サロン（萱野北小） H22開所	会議・打合せ	28	235
	サロン等	0	0		サロン等	55	280
	その他	15	29		その他	49	300
	合　計	34	186		合　計	132	815
ひがしふれあいルーム（東小） H15開所	会議・打合せ	106	647	ふれあいルーム（止々呂美小） H23開所	会議・打合せ	38	297
	サロン等	20	127		サロン等	0	0
	その他	134	239		その他	5	11
	合　計	260	1,013		合　計	43	308
星　座ルーム 西（西小） H16開所	会議・打合せ	60	403	萱野プラザ（萱野小） H25開所	会議・打合せ	49	347
	サロン等	5	69		サロン等	3	34
	その他	42	59		その他	9	24
	合　計	107	531		合　計	61	405
なかよしルーム なか（中小） H16開所	会議・打合せ	18	244	合計	会議・打合せ	555	4,309
	サロン等	4	56		サロン等	141	1,226
	その他	26	92		その他	504	1,625
	合　計	48	392		合　計	1,200	7,160

（前年度実績　合計　回数 2,487　人数 16,109）

利用団体：　地区福祉会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、青少年を守る会、青少年指導員、更生保護女性会、こども会、ＰＴＡ、自治会、防犯委員会、防災委員会、箕面東コミュニティスポーツクラブ、おやじの会、まちづくり協議会など

（7）みのお見守り支援システム『よりそい隊』

市内で活動している事業所や商店に見守り活動の協力を得る仕組みとして実施している。登録事業所は普段の業務において何か異変を発見した時に社協へ連絡し、社協は連絡を受けて関係機関への連絡・確認・調整等の対応を行っている。

令和２年度は、見守りに関する情報や地域の福祉活動をより市民に啓発することを目的に、「見守り情報ラック」の設置を登録事業所に協力依頼した。また、一部飲食事業者からは外出自粛交付金による見守り弁当事業及び高齢者向け持ち帰りワンコインメニューパンフレット作成の取り組みに協力を得た。

登録事業所数（地区別）

地区	２年度	元年度
彩都	－	－
豊川北	9	7
東	24	24
豊川南	28	18
萱野東	33	23
萱野北	5	4
萱野	22	18
北	45	36
中	21	21
箕面	19	14
西	16	16
南	26	25
西南	8	7
止々呂美	4	3
市外	19	19
総計	279	238

登録事業所数（業種別）

業種区分	２年度	元年度
公共事業	13	13
金融・不動産・建設業	14	15
小売業	60	50
医療・福祉業	116	117
配達・宅配業	19	22
飲食業	38	5
サービス業	12	11
製造業	1	1
その他事業	4	4
施設管理	1	－
寺院	1	－
総計	279	238

見守り情報ラック設置事業所数

設置事業所数	２年度
	119

通報･相談件数

相談区分	２年度	元年度
認知症相談	5	3
精神疾患相談	1	-
安否確認	2	－
生活困窮	－	－
生活相談	1	-
総計	9	3

（8）フードバンク事業

生活共同組合コープこうべ、大阪よどがわ市民生活協同組合、セブンーイレブン・ジャパン等の企業や市民などから寄贈があった食料品を生活困窮世帯や地域活動団体等に提供した。余剰食料品が必要なかたに渡り再活用することで、食品ロスの削減にもつながっている。

〇利用実績

①生活困窮世帯（地区・年代別）　（単位：名）

地区	～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	年代不明	2年度合計	元年度合計
豊川北	10	18	2	3	－	－	－	－	33	5
東	1	1	3	4	3	1	－	－	13	3
豊川南	2	1	12	－	－	－	－	－	15	1
萱野東	－	1	1	4	－	－	－	－	6	2
萱野北	3	－	3	8	－	－	－	－	14	3
萱野	4	5	1	－	－	2	－	－	12	－
北	2	2	4	4	－	－	－	－	12	－
中	1	5	3	4	2	－	－	－	15	1
箕面	1	3	3	3	5	3	－	－	18	2
西	－	1	4		1	－	－	－	6	1
南	2	－	2	1	3	－	－	－	8	－
西南	2	－	6	1	2	－	－	－	11	2
止々呂美	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
彩都	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
住所不明	－	－	－	－	－	－	－	2	2	－
合計	28	37	44	32	16	6	－	2	165	20

②地域活動団体

提供先団体名	提供回数
公益財団法人　箕面市国際交流協会	5
シルバーアドバイザー箕面・豊能	3
特定非営利活動法人 あっとすくーる	2
ちまちま工房	1
箕面市コミュニティセンター東小会館「みどりの家」管理運営委員会	1
計	12

③「フードパントリー」の開催

「コロナ禍でアルバイトが減り、生活に困っている学生がいる」との声を受け、予め決めた日時・場所で申込者に食料品を提供する取り組み「フードパントリー」を開催した。

年月日	対象	場所	提供者数
3. 3.24	箕面市内で一人暮らしの大学生・大学院生	講堂	9
3.25			11
		計	20

食料品の提供元

①食料品の寄贈（事業所、市民）

事業所名	受け取り回数
生活共同組合コープこうべ（ハート基金）	3
大阪よどがわ市民生活協同組合	1
セブン-イレブン・ジャパン	3
社会福祉法人あかつき福祉会	1
市民（3名）	14
計	22

②「フードドライブ」の開催

家庭で余っている食料品の提供を呼びかける取り組み「フードドライブ」を、コープこうべの店舗にて実施した。

実施店舗	受け取り回数（令和2年8月～）
生活共同組合コープこうべ箕面中央店	14
生活協同組合コープこうべルミナス店	5
計	19

（９）大阪府外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業における取り組み

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で外出自粛している高齢者や障害者等への見守り支援事業にかかる府の交付金を活用し、下記の事業を実施した。

① 見守り弁当配食事業

外出自粛により、人との交流が減り不安感が増している高齢者や障害者へ、見守りや声かけによる不安の解消や安否確認、食の確保を目的として弁当を配食した。

年月日	業務委託先	利用者数	食数
2. 4.23～7.31	弁当調理　510deli、かみぞの 弁当配達業務　イーチ合同会社	119	1 日最大 80 延べ 2,007

② 新型コロナウイルス感染拡大の影響で生活が困窮したかたへ就労機会を提供

新型コロナウイルスの影響により勤務先が休業になったかた等に、見守り弁当配達や、高齢者等に向けた感染予防策や相談窓口を紹介するチラシのポスティング(配達)作業等の就労機会を提供した。業務委託先と調整し、日払い対応としたことで貸付等の公的支援までのつなぎ資金とすることができた。

年月日	紹介業務	利用者数
2. 4.23～5.31	見守り弁当の配達	14
	チラシのポスティング	9

③ 電話による見守り、声かけ事業

外出自粛などにより、一時的につながりが失われる高齢者や障害者が孤立や不安を抱えないよう、地区福祉会や民生委員・児童委員が電話による見守り、声かけ活動を実施した。電話に要した実費分として、クオカードを配布した。

年月日	対象者数	見守り回数	活動者数
2. 4.23～5.6	1,669	1,756	267

④ 高齢者向けワンコインメニューパンフレット『もみじ 500』の発行

新型コロナウイルスの影響により外出の機会が減った高齢者と、箕面市内の飲食店の出会いを応援するため、主に６５歳以上の高齢者を対象とし、ワンコイン（税込 500 円）で購入できる持ち帰りメニューのパンフレット『もみじ 500』を発行した。

年月日	掲載飲食店数	発行部数	配布先
2. 12.31～3. 3.31	36	10,000	関係機関・団体・公共施設等

（１０）第３期箕面市地域福祉活動計画策定に向けた取り組み

第２期箕面市地域福祉活動計画の計画期間の最終年度であったため、次期計画策定に向けた取り組みを実施した。新型コロナウイルスの感染拡大により、７校区の校区別地域検討会が開催できない状況となり、策定は令和３年度に持ち越すこととした。

① 第３期地域福祉活動計画策定委員会

計画策定にあたり、地区福祉会等地域団体や当事者組織、ＮＰＯ、社会福祉事業所、行政、学識経験者等様々な分野が参画する委員会を立ち上げ、策定方法の検討や進捗確認を行った。

（定数：１１名）開催状況：２回

年月日	主　な　議　題	会　場	出席者
2.10.16	地域福祉活動計画とは 第２期箕面市地域福祉活動計画の振り返り 第３期箕面市地域福祉活動計画策定に向けて	講堂	11
3. 1.22	第２期箕面市地域福祉計画について情報共有 第３期箕面市地域福祉活動計画策定に向けての進捗確認と今後のスケジュール 第３期箕面市地域福祉活動計画の構成について	講堂	11 （オンライン4）

② 校区別地域検討会

校区の現状や課題を共有し、住み続けたい地域について考え、そのためにできることを話し合う住民懇談会を開催した。すべての校区で開催の予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により７校区を延期とし、令和３年度に持ち越すこととした。

年月日	校　区	会　場	出席者
2.10.31	萱野北	萱野北小学校　多目的室	29
10.31	北	みのおサンプラザ１号館　多目的室	30
11. 8	豊川南	多文化交流センター講座室 ABC	34
11.14	萱野	講堂	26
11.14	中	講堂	40
11.15	東	東小学校　体育館	53
11.29	萱野東	ライフプラザ　大会議室	35

＜主な参加呼びかけ団体＞

地区福祉会、民生委員・児童委員、コミュニティセンター管理運営委員会、老人クラブ、青少年を守る会、保護司、更生保護女性会、自治会、マンション管理組合、よりそい隊登録事業所、地域包括支援センター

※一部エリアでは青少年指導員、ＰＴＡ、ボランティア・ＮＰＯ、地区防災委員会にも案内

③ 当事者組織ヒアリング

当事者組織に会としての現状や課題、今後目指す姿や取り組んでいきたいこと、そして日常生活においての困りごとなどについて聞きとりをした。

ヒアリング団体数	21 団体

※その他、自治会、マンション管理組合へのヒアリングも実施。

東小校区

萱野小校区

豊川南小校区

中小校区

（１１）ボランティアセンター活動推進事業

① ボランティアセンターの運営

ボランティア登録者数

登録区分		令和２年度		令和元年度	
個人登録（単位：名）	前年度から更新	35	40	47	53
	新規登録	5		6	
グループ登録（単位：団体）	前年度から更新	45	51	42	73
	新規登録	6		31	

ボランティア需給調整件数（月別）

分類	在宅高齢者（介護服作成等）		障害者（点訳・音訳等）		福祉施設継続活動（ﾚｸ指導・整容等）		イベント協力（設営・撤収等）		ちょっとﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ		ステージ出演（歌・演奏等）		学校授業協力（指導・講演等）		地域サロン送迎（運転）		その他（児童の一時保育等）		中止	合計	
4月																			3	0	0 (0)
5月			2	2 (2)															4	2	2 (2)
6月															1	1			2	1	1 (0)
7月															3	3				3	3 (0)
8月																			4	0	0 (0)
9月			2	2 (2)											3	3				5	5 (2)
10月					1	4 (1)							2	15 (4)	2	2			2	5	21 (5)
11月									1	4 (1)			12	43 (11)	3	3			1	16	50 (12)
12月									1	4 (1)			4	18 (4)	3	3			1	8	25 (5)
1月			2	2 (2)									1	16 (3)					4	3	18 (5)
2月																			3	0	0 (0)
3月	1	1									1	2 (1)	1	1	2	2			1	5	6 (1)
合計	1	1 (0)	6	6 (6)	1	4 (1)	0	0 (0)	2	8 (2)	1	2 (1)	20	93 (22)	17	17 (0)	0	0 (0)	25	48	131 (32)

（令和元年度合計153件、453名、58グループ）

見方表		
調整件数	－	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ人数
		（ｸﾞﾙｰﾌﾟ数）

ボランティア活動総合補償制度加入状況　　（単位：名）

保険名	保険内容・内訳	令和２年度	令和元年度	前年比
ボランティア活動保険	Ａプラン（300 円）	1,586	1,803	△217
	Ｂプラン（500 円）	1,788	2,049	△261
	Ｃプラン（600 円）	173	197	△24
	合計	3,547	4,049	△502
ボランティア・市民活動行事保険	Ⅰ型Ａ（30 円）	5,639	16,159	△10,520
	Ⅰ型Ｂ（134 円）	0	924	△924
	Ⅰ型Ｃ（262 円）	0	38	△38
	Ⅱ型（229～358 円）	0	109	△109
	Ⅲ型（30 円）	280	3760	△3,480
	合計	5,919	20,990	△15,071
非営利・有償活動団体保険	Ａプラン（4,900 円）	48	43	△5
	Ｂプラン（6,300 円）	0	0	0
移送中事故傷害保険	（2,000 円）	4	4	0

（令和２年４月１日～令和３年３月３１日受付分）

② ボランティア活動の周知・広報

新型コロナウイルスの感染拡大の影響でボランティア団体の活動休止や福祉施設等のボランティア受け入れ休止が相次いだため、「ボランティア募集情報」や「みのおボラメール」の発行は見合わせた。「みのおボラセンブログ」については「みのお社協ブログ」に統合して運用した。

③ ボランティアの育成

傾聴ボランティア養成講座

新型コロナウイルスの感染拡大により延期していた令和元年度分の最終回を開催した。

年月日	内　　容	講　師　等	会　場	参加者
2. 8.25	認知症のかたへの傾聴	活動ネットワーク北河内 傾聴ボランティア「14の耳」 鴨志田 五男 氏	講堂	10

要約筆記講習会

新型コロナウイルスの感染拡大により中止としたが、要約筆記の周知としてPRパンフレットを作成した。（令和元年度：参加者　７名）

※市障害福祉室、箕面要約筆記サークル「もみじ」、障害者福祉センターささゆり園と共同で作成

ボランティア体験プログラム　（府社協事業）

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止（令和元年度：参加者６７名、協力１３施設・団体）

④　児童・生徒のボランティア活動推進事業

市内各校で福祉学習が実施されており、学校の希望に添うボランティアの調整に努めた。

○市内小学校　　市内小学校のうち８校、１５回、２０テーマの相談・調整を行った。

（令和元年度：１４校、１８回、２７テーマ）

回	年月日	対　　象	内　　容	講　師　等
1	2.10. 5	豊川南小学校 4年生　139名	車いすのお話・体験	白島荘
2	10. 6	豊川南小学校 4年生　139名	車いすのお話・体験	白島荘
3	11.11	箕面小学校 4年生　96名	車いすのお話・操作	車いす利用者
4	11.11	西小学校 4年生　163名	ボランティアってなぁに	社会福祉協議会職員
5	11.13	豊川南小学校 4年生　139名	子育てのお話・妊婦体験	みのおママの学校
6	11.16	豊川南小学校 4年生　139名	視覚障害者のお話	視覚障害者
7	11.18	中小学校 4年生　111名	視覚障害者のお話	視覚障害者
8	11.24	箕面小学校 4年生　96名	視覚障害者のお話・点字体験	視覚障害者
9	11.25	東小学校 3年生　66名	視覚障害者のお話・点字体験	視覚障害者
10	11.25	豊川南小学校 4年生　139名	白杖体験	綜合メディカル株式会社
11	11.25	中小学校 4年生　111名	車いすのお話・操作	車いす利用者
12	12. 2	中小学校 4年生　111名	子育てのお話・妊婦体験	みのおママの学校
13	12.11	萱野北小学校 4年生　44名	風船バレー体験	一般社団法人ぐるり
14	12.21	豊川北小学校 3年生　91名	車いすのお話、車いすの体験	車いす利用者、白島荘
15	3. 1.19	北小学校 4年生　41名	視覚障害者のお話・点字体験、白杖体験、福祉用具体験、車いすのお話・体験、認知症のお話	視覚障害者、綜合メディカル株式会社、中西部高齢者くらしサポート
－	中止	萱野東小学校	車いすバスケットボール	フォースタート
－	中止	西小学校	視覚障害者のお話・点字体験、白杖体験、高齢者疑似体験、車いす体験	視覚障害者、綜合メディカル株式会社、ナルク箕面、ダスキンヘルスレント

○市内中学校　　市内中学校のうち５校、６回、１５テーマで相談・調整を行った。

（令和元年度：２校、８回、１２テーマ）

回	年月日	対 象	内　　容	講 師 等
1	2.10.22	第一中学校 1年生　186名	白杖体験、福祉用具体験、高齢者疑似体験、車いすのお話・体験	視覚障害者、綜合メディカル株式会社、ナルク箕面、ダスキンヘルスレント
2	11.13	第六中学校 1年生　152名	視覚障害者のお話・点字体験、白杖体験、車いすのお話・体験	視覚障害者、綜合メディカル株式会社、白島荘
3	11.13	第六中学校 1年生　152名	手話のお話・体験	手話サークル「あお」
4	11.18	第五中学校 1年生　155名	視覚障害者のお話・点字体験、福祉用具体験、高齢者疑似体験、子育てのお話・妊婦体験、車いすのお話・体験	視覚障害者、綜合メディカル株式会社、ナルク箕面、みのおママの学校、箕面の郷
5	12.23	第三中学校 1年生　197名	ボランティアとは	社会福祉協議会職員
6	3. 3.17	第四中学校 1年生　152名	視覚障害者のお話	視覚障害者
－	中止	第三中学校 1年生　197名	視覚障害者のお話・点字体験、白杖体験、高齢者疑似体験、子育てのお話・妊婦体験、車いす体験	視覚障害者、綜合メディカル株式会社、ナルク箕面、みのおママの学校、ダスキンヘルスレント

○市内高等学校　依頼を受け調整したが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で中止となった。

（令和元年度：１校、１回、１テーマ）

回	年月日	対 象	内　　容	講 師 等
－	中止	箕面東高校	手話講習・手話体験	手話サークル「あお」

⑤ もっとネット会議（中間支援組織スタッフ会議）

箕面市内のボランティア・市民活動の活性化とそのための問題・課題解決を模索する場として、市内の中間支援組織で情報の共有及び共通の課題について検討を行った。

【構成団体】

（特非）市民活動フォーラムみのお、（公財）箕面市国際交流協会

（社福）箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター、（特非）みのお山麓保全委員会

（公財）箕面市メイプル文化財団、みのおＦＭまちそだて（株）

開催状況（４回）

年 月 日	主　な　議　題	会　場	出席者
2. 6.16	各団体の事業紹介、令和2年度事業計画について	中央生涯学習センター	9
10. 6	各団体の事業紹介、新型コロナウイルス関連の対応	中央生涯学習センター	8
12.15	各団体の事業紹介、新型コロナウイルス関連の対応	多文化交流センター	7
3. 3.23	各団体の事業紹介、令和3年度事業計画について	市民活動センター	7

⑥ 災害ボランティアセンター研修会

社協、市民活動フォーラムみのお、箕面青年会議所の共催で、災害時の支援ネットワークをテーマとした研修会を開催した。

年月日	内　容	講　師	会場	出席者
3. 2. 3	災害に備えた 支援ネットワークの 必要性について	吹田市社協 事務局長 広田　倫久 氏	市民活動センター多目的室	19
			オンライン：各参加者宅 社協会議室	26
			計	45

（１２）研修会・交流会の開催

新型コロナウイルス感染予防のため、広い会場で複数回に分け開催する等感染対策の工夫をしながら開催した。

年月日	内　　容	対　象	講　師	会　場	出席者
2. 8.7	地区福祉会 新任役員研修会	地区福祉会 新任役員等	社会福祉協議会職員	講堂	21
8.8					23
8.19	一声訪問員 研修会・交流会	一声訪問員 （主に市内東部地域）	社会福祉協議会職員	講堂	9
8.20		一声訪問員 （主に市内中部地域）			11
8.31		一声訪問員 （主に市内西部地域）			11
10.22	新型コロナ禍における 地域活動について	地区福祉会 民生委員・ 児童委員等	箕面市立病院 感染制御部副部長 感染管理認定看護師 四宮　聡　氏	箕面市立 病院 いろは ホール	88

（１３）講師の派遣

年月日	名称・テーマ	主催
2. 6.24	新任民生委員・児童委員研修 「箕面市社会福祉協議会と地域福祉活動」	箕面市民生委員児童委員協議会
8. 4	新任民生委員・児童委員研修 「箕面市社会福祉協議会と地域福祉活動」	箕面市民生委員児童委員協議会
12.17	ヘルスメイト養成講座 「ボランティア活動について」	箕面市箕面産と食の推進室

（１４）研修への参加状況

年月日	名称・テーマ	主催	出席者
2. 7.22	生活支援コーディネーター養成研修 （初任者向け・基礎編）	さわやか福祉財団	2
10.5	本音で語ろう！情報交換会 2020 （失敗談から学ぼう　府内のしくじり SC が語ります）	さわやか福祉財団	2
3. 1.19	生活支援コーディネーター養成研修（初任者・フォローアップ編）　※オンライン開催	さわやか福祉財団	1
1.25	CSW スキルアップ研修　専門研修Ⅲ（テーマ別）研修会 「オンラインファシリテーター＆サイドワーカーになろう！」	大阪府社会福祉協議会	1
2.17	近畿ブロック災害支援研修（災害 VC 運営支援者養成研修）	大阪府社会福祉協議会	1
2.27	With コロナでも子どもの居場所をつくるために ～感染症対策ノウハウをこども食堂みんなのものに～	NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ	1
3. 8	重層的支援体制整備事業に係る研修会	大阪府地域福祉推進室	1

（１５）宣伝啓発活動

広報紙「社協だより」や社協ブログを活用し制度や活動の宣伝を行った。

①社協だより

社協活動を知ってもらい、地域福祉活動に参加してもらう住民を増やすことを目的に、全戸配布の広報紙として社協だよりを発行した。

〇発行の形態　　Ａ４：８ページ　カラー刷り　年３回　１回あたり 64,800 部発行

＜主な掲載記事＞

ＮＯ	内　容
第 151 号 (5/1 発行)	●表紙「地域のつながり　見守り、支え合いは今！？」 ささえあいステーションスタートから１年 ・コロナに負けない　萱野小地区福祉会で手作りマスクをお届け ・新型コロナウイルス特例貸付制度 ・令和２年度　事業計画 ・令和２年度　社協活動協力金について ・ふれあいホームサービス、生活相談窓口 ・献血デーのご案内　など
第 152 号 (9/1 発行)	●表紙「コロナ禍での社協の取り組み」 外出自粛期間中の社協の取り組みの紹介 農家のお米を届けようプロジェクト ・社協バザー終了のお知らせ ・令和元年度　事業報告・決算報告 ・ささえあいステーション　モデル校区の活動レポート ささえカフェオープン！ ・ふれあいホームサービス ・令和２年度高齢者作品展　など
第 153 号 (2/1 発行)	●表紙「地域には支え合う仲間がいます」 ・頼りになります「地域のつながり」 ・みのおまかせてねットにまかせてね！ ・箕面市立介護老人保健施設　訪問リハビリテーション ・令和２年度　共同募金結果報告 ・ささえあいステーション　モデル校区の活動レポート 萱野北小校区　生活に関するアンケート調査 ・特別協力金協力事業所の紹介 ・箕面市老人クラブ連合会入会案内、刑務所作業製品展示即売会の案内など

②ブログ・ツイッター

社協活動及び地区福祉会活動を、よりタイムリーにそして若年層にも効果的に発信していく取り組みとして、ブログ及びツイッターを用いて情報発信を行った。

＜社協ブログ＞

ボラセンブログを社協ブログに統合したこともありブログの掲載数が大きく増えた。

	令和２年度	令和元年度
記事掲載数	112 回	22 回

＜社協ツイッター＞

ブログやホームページの更新情報や大阪府や箕面市の新型コロナウイルス関連情報などをツイッターで発信した。

	ツイート数	フォロワー数（年度末現在）	
令和２年度	578 回/年	＋163 名	計 1,303 名

5	善意銀行事業サービス区分

善意銀行事業

この銀行は、広く市民の善意の金銭信託を受け、罹災世帯への見舞金、高齢・障害者等要援護者の当事者組織活動にかかる助成などに払い出し、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

令和２年度は自治会等が行うサロン活動の新型コロナウイルス感染症への感染対策費用についての補助金の交付項目を設定し、13団体へ交付を行った。

①預託及び払い出し状況　（単位：円）

	預　託		払い出し	
年度	件数	金　　額	件数	金　　額
H28	21	358,194	3	357,132
H29	38	939,497	22	1,443,514
H30	36	1,843,454	22	743,871
R1	28	518,854	13	704,742
R2	33	1,439,000	13	194,612

②払出内容　（単位：円）

年月	件数	金　　額	内　　容
2.12.10	10	147,630	新型コロナウイルス感染拡大防止補助金（第1次）
3. 2.15	3	46,982	新型コロナウイルス感染拡大防止補助金（第2次）
合計	13	194,612	

③預託金積立状況（期末残高）　（単位：円）

元年度末残高	2年度積立金	2年度払出金	2年度末残高
10,426,704	1,439,000	194,612	11,671,092

※2年度期末残高内訳：普通預金11,666,092円、貯蔵品5,000円（商品券の寄附）

ふれあいホームサービス事業

住民参加型の相互援助サービスとして、独居高齢者や高齢者のみの世帯、産前産後の家庭、入院・入所中で家族の援助が受けられないかたなどを対象に支援を実施した。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い緊急事態宣言が発出された令和２年４月１０日から５月３１日までの間は、生活に欠かすことのできない一部の援助を除き、感染防止のため活動を休止した。

（１） 新規利用の状況

① 新規利用者　（単位：名）

令和２年度	令和元年度	前年比
95	133	△38

② 新規利用者の利用内容内訳

	在宅	産前産後	子育て支援	施設(洗濯)	施設(他)	病院	合計
人数	54	7	1	31	0	2	95
比率	56.8%	7.4%	1.1%	32.6%	0%	2.1%	100%

③ 新規利用者の年齢別人数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数	－	－	7	3	－	4	24	57	95
比率	－	－	7.4%	3.1%	0%	4.2%	25.3%	60.0%	100%

（２） 協力会員の状況

① 協力会員数（Ｒ３．３月末時点）　（単位：名）

令和２年度	令和元年度	前年比
207	167	40

＊令和２年度の新規協力会員は48名。

② 協力会員の年齢別人数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数	1	3	5	27	37	56	72	6	207
比率	0.5%	1.4%	2.4%	13.0%	17.9%	27.1%	34.8%	2.9%	100%

（３） ふれあいホームサービス月別利用状況

家事援助の利用割合が高く、人数、件数、時間ともに全体の５割以上を占めている。

緊急事態宣言が出された４、５月は活動を休止したため、利用実績は大幅に減少した。活動再開後も利用への不安もあり件数は回復していない。

		４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	令和2年度実績	令和元年度実績
家事援助	人数	81	3	79	74	79	80	88	86	87	75	77	81	890	1,254
	件数	122	7	300	302	280	310	330	304	323	284	281	346	3,189	4,739
	時間	152.5	9.0	409.0	399.0	361.5	425.5	444.0	418.5	437.0	371.5	370.5	486.0	4,284.0	6,376.0
見守り・話し相手	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	186
	時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	184.5
外出の付添い	人数	1	0	2	3	2	1	2	2	4	2	2	1	22	22
	件数	1	0	5	5	2	1	8	5	8	2	5	1	43	63
	時間	0.5	0.0	3.0	11.0	3.0	1.5	9.0	4.5	10.0	2.5	6.0	2.5	53.5	73.0
産前産後	人数	1	0	3	3	1	2	2	3	4	3	3	2	27	49
	件数	1	0	5	11	11	11	12	14	20	15	10	11	121	151
	時間	1.0	0.0	5.5	19.5	22.0	22.0	24.0	22.0	29.0	27.5	16.5	18.0	207.0	238.0
子育て支援	人数	2	0	3	4	2	4	3	3	3	3	3	3	33	49
	件数	3	0	16	14	10	21	25	21	21	24	21	25	201	155
	時間	4.5	0.0	20.0	19.0	14.0	24.5	30.0	26.0	33.0	33.5	31.0	35.5	271.0	189.0
入院入所時の世話	人数	29	0	29	29	29	28	27	29	32	32	31	37	332	364
	件数	39	0	111	122	108	116	120	112	137	138	121	146	1,270	1,457
	時間	33.0	0.0	90.5	96.5	81.5	87.0	91.0	86.0	109.5	104.0	94.5	106.0	979.5	1,346.0
その他	人数	12	3	19	18	17	19	21	16	16	15	15	19	190	206
	件数	25	11	84	74	65	68	80	71	84	77	98	111	848	961
	時間	18.0	5.5	85.0	80.0	63.0	69.5	91.0	58.5	114.0	63.0	74.0	86.5	808.0	823.0
合計	人数	126	6	135	131	130	134	143	139	146	130	131	143	1,494	1,962
	件数	191	18	521	528	476	527	575	527	593	540	536	640	5,672	7,712
	時間	209.5	14.5	613.0	625.0	545.0	630.0	689.0	615.5	732.5	602.0	592.5	734.5	6,603.0	9,229.5

○ワンコインサービス（３０分以内利用）　令和２年度実績　1,602 回　802 時間
令和元年度実績　1,994 回　997 時間

サービス種別ごとの割合

	家事援助	見守り 話し相手	外出の 付添い	産前産後	子育て 支援	入院 入所時	その他
人数	890	0	22	27	33	332	190
比率	59.6%	0.0%	1.5%	1.8%	2.2%	22.2%	12.7%
時間	4282	0	53.5	207	271	979.5	808
比率	64.9%	0.0%	0.8%	3.1%	4.1%	14.8%	12.3%

（４）　運営委員会（定数：９名）　開催状況　１回

新型コロナウイルスの感染拡大により、令和 2 年 12 月に開催予定だった委員会は中止した。

年月日	内　　容	会　場	出席者
2. 8.24	・ふれあいホームサービスとは ・ふれあいホームサービスの現状 ・ふれあいホームサービスの課題 施設・病院での援助について 事業の財源について（事務手数料導入についての検討） ・その他 自治会独自の有償での互助活動立ち上げに向けての動き	会議室	8
12.14	ふれあいホームサービスの現状について 事務手数料導入について その他	会議室	中止

（５）　協力会員募集説明会

年月日	対象者	会場	参加者	入会者
2. 7.16	東小地区福祉会役員	東小地域福祉活動拠点	3	－
9.30	豊川南小地区福祉会役員	豊川南小地域福祉活動拠点	10	8
9.30	中小地区福祉会役員	中小地域福祉活動拠点	9	－
3. 2.21	東小地区福祉会幹事	東生涯学習センター	28	5

（６） 交流会の開催（協力会員対象）

年月日	内　　容	会　場	参加者
2.10.29	情報交換「日頃の活動内容や困りごと等」	講堂	20

交流会の様子

（７） 広報活動

・リーフレット及び対象者別冊子の配布

・社協だよりへの記事掲載（５月、９月、２月）

・東小地区福祉会だより第７６号に記事掲載

・各種団体等への事業説明（間谷住宅自治会有志）

日常生活自立支援事業（みのおまかせてねット）

認知症・知的障害・精神障害などで、意思判断能力に不安を感じておられるかたが安心して生活をおくれるように、また判断能力の低下が原因で福祉サービス利用において不利益が生じないように援助を行った。日常的金銭管理サービスでは日々の生活費の管理、付随する財産保全サービスでは金融機関の貸金庫を利用して保管を実施した。

（1） 契約件数

前年度からの待機者が解消されたため、新規契約者が増加した。

年度	認知	知的	精神	合計	新規	解約
2 年度	18	18	18	54	13	6
元年度	16	16	15	47	7	6

※件数は年度末数値

（2） 支援実績（生活支援員活動件数）

既契約者に対する面談・電話・金融機関他での代理及び代行行為を支援としてカウントしたもの（利用料反映分）。

緊急事態宣言中は、面談回数を最低限に減らす対応を行ったため件数が減少している。

月	支援活動件数				元年度	利用者数			
	認知	知的	精神	合計		認知	知的	精神	合計
4 月	58	58	57	173	169	16	16	15	47
5 月	26	42	33	101	152	16	16	15	47
6 月	49	70	54	173	140	15	16	15	46
7 月	47	53	44	144	173	16	15	16	47
8 月	28	55	43	126	171	16	15	16	47
9 月	37	54	40	131	172	15	15	16	46
10 月	43	59	58	160	190	15	16	18	49
11 月	39	53	47	139	161	16	17	18	51
12 月	44	55	56	155	173	17	18	18	53
1 月	42	47	45	134	150	17	18	18	53
2 月	42	62	47	151	137	17	18	18	53
3 月	58	58	57	173	166	18	18	18	54
合　計	484	662	566	1,712	1,954	3 月末利用者数　54 人			

（３）相談援助件数

専門員の活動件数。契約前の訪問、事業問合せ対応、契約者への支援調整

月	相談・援助件数					契約準備件数 ※契約見込み人数	相談受付及び事業全般に関する問合せ
	認知	知的	精神	不明 その他	合計		
4 月	29	55	43	－	127	3	2
5 月	26	43	35	－	104	3	3
6 月	49	71	54	－	174	3	1
7 月	48	54	44	－	146	2	2
8 月	29	56	43	－	128	10	2
9 月	37	55	40	－	132	7	1
10 月	45	59	58	－	162	5	2
11 月	41	54	47	－	142	5	3
12 月	45	55	56	－	156	3	1
1 月	44	48	47	－	139	2	5
2 月	43	62	47	－	152	2	1
3 月	59	58	57	－	174	1	1
合計	495	670	571	0	1,736		24
元年度	600	743	656	1	2,000		34

（４）市民向け啓発事業

リーガル・サポート大阪支部及び大阪司法書士会との共催で毎年実施している啓発事業は、新型コロナウイルスの感染拡大により、開催を見送った。

資金貸付事業

一時的な理由で生活困窮している世帯に対し、自立支援を目的に貸付事業を行った。令和２年３月２５日より、新型コロナウィルスの影響により減収や失業した世帯に対し、新型コロナウィルス感染症特例（コロナ特例）が創設され、延長及び再貸付を含めて年間で申請を受け付けた。

４月から６月は１日平均３０件近い相談が続き、年間の貸付決定件数は前年度の２０倍を超す結果となった。そうした状況に対応するため、組織全体で窓口対応を行った後、派遣職員により専任の担当者を配置し相談体制の整備を行った。

（１）年度内新規貸付決定状況

＜新規貸付決定状況内訳表＞

年　度 / 資金種別	令和２年度		令和元年度	
	件数	金　額(円)	件数	金　額(円)
生活福祉資金	7	5,857,000	11	6,031,000
教育支援資金	5	3,522,000	11	6,031,000
障がい者自動車購入資金	－	－	－	－
転宅資金	1	263,000	－	－
療養・介護資金	－	－	－	－
技能習得費	1	594,000	－	－
冠婚葬祭費	－	－	－	－
日常生活上一時的に必要な経費	1	1,478,000	－	－
総合支援資金	1	450,000	1	150,000
総合支援資金(コロナ特例　新規)	705	386,800,000	－	－
総合支援資金(コロナ特例　延長)	441	242,100,000	－	
総合支援資金(コロナ特例　再貸付)	－	※申請のみ(未決定)	－	
緊急小口資金	4	400,000	7	700,000
緊急小口資金(コロナ特例)	915	167,800,000	－	
不動産担保型生活資金	－	－	1	3,790,000
合　　計	2,081	809,264,000	20	10,671,000

※再貸付については、令和３年３月から申請受付を行ったが、決定が４月以降のため未掲載

（２）相談内訳

＜貸付に関する相談実績＞　　（単位：件）

年　度 資金種別	令和２年度		令和元年度	
	相談者数	延相談数	相談者数	延相談数
生活福祉資金	34	58	47	69
総合支援資金	7	10	10	15
総合支援資金(コロナ特例　新規)	930	1,633	－	－
総合支援資金(コロナ特例　延長)	923	923	－	－
総合支援資金(コロナ特例　再貸付)	374	374	－	－
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0
緊急小口資金	12	16	30	49
緊急小口資金(新型コロナ特例)	1,021	1,907	64	109
不動産担保型生活資金	2	3	5	6
合　　計	3,303	4,924	156	248

○特例貸付の概要

①緊急小口資金（コロナ特例）

休業等で一時的支援が必要な人への貸付

（金額）最大 20 万円

（条件）無利子、保証人不要

②総合支援資金（コロナ特例）

生活再建までの生活費用の貸付

（金額）最大 20 万円×9 ヵ月＝180 万円

※延長及び再貸付含めた金額

（条件）無利子、保証人不要

1 世帯　最大 200 万円（①＋②）まで貸付申請が可能

地域包括支援センター事業（受託事業）

新型コロナウイルスの感染拡大防止のために多職種での顔の見える関係づくりができない中で、外出自粛により筋力･体力が低下してしまった高齢者の相談対応を､感染症対策を徹底しながら行った。通所サービスの利用を中止される方も増大したため、その後の心身状況の悪化に対してサービス調整などを随時行い、自宅で閉じこもらない工夫を行った。

また、高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活が送れるように、新型コロナウイルス感染症に対して漠然とした不安を抱えながら不自由な生活をされていた方々に寄り添い支援を行った。

（1） 総合相談支援

高齢者の日常生活での困りごとへの相談機能

相談方法	令和２年度		令和元年度	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)
来所・窓口	177	7.0	143	6.1
電　　話	1,775	70.4	1,561	67.7
訪問・出張	541	21.5	574	24.9
その他	29	1.1	31	1.3
合　計	2,522	100.0	2,309	100.0

※同日対応での重複あり

相談経路	令和２年度		令和元年度	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)
本人・家族	1,990	47.8	1,913	51.5
民生委員等	25	0.6	56	1.5
近隣住民	33	0.8	25	0.7
介護支援専門員	735	17.7	579	15.6
サービス事業者	485	11.7	463	12.5
市町村関係部署	418	10.1	284	7.6
医療機関	299	7.1	220	5.9
ささえあいステーション	9	0.2	13	0.3
その他	165	4.0	164	4.4
合計	4,159	100.0	3,717	100.0

※重複あり

相談内容	令和２年度		令和元年度	
	件数	比率(%)	件数	比率(%)
介護相談・介護者支援	1,765	27.0	1,655	30.3
介護保険サービス	1,303	20.0	1,140	20.8
ケアプラン	419	6.5	144	2.6
認定申請	941	14.4	898	16.4
高齢者虐待	57	0.9	34	0.6
権利擁護	39	0.6	34	0.6
医療・保健福祉サービス	826	12.7	706	12.9
一般介護予防	20	0.3	17	0.3
生活上の相談	319	4.9	246	4.5
総合事業関係	283	4.3	262	4.8
認知症・安否確認	420	6.5	231	4.2
その他	127	1.9	107	2.0
合計	6,519	100.0	5,474	100.0

＜地域別状況＞

校区	地域	令和２年度			令和元年度		
		相談件数	実人数	訪問回数	相談件数	実人数	訪問回数
萱野北	如意谷	636	269	147	434	229	120
萱野東	船場東	97	47	19	88	43	28
	石丸	174	101	44	133	73	33
	外院	130	72	36	127	71	37
	白島	258	122	55	158	83	33
	西宿	232	112	57	228	107	51
	今宮	249	111	40	231	118	59
豊川南	小野原東	324	184	82	431	217	129
	小野原西	148	81	41	225	100	59
	粟生新家	12	6	5	24	9	7
その他	他市	123	85	9	112	102	18
合計		2,383	1,190	535	2,191	1,152	574

（２）介護予防ケアマネジメント

要介護状態になる恐れがある高齢者に対して介護予防プランを作成し、利用者の出来ることを利用者とともに発見し、利用者の主体的な活動と生活の質の向上を促した。

＜介護予防給付・総合事業管理数＞

介護保険認定で要支援１、２と認定されたかたへのプラン件数

訪問介護・通所介護のみ利用するかたについては介護予防給付から「みのおあんしん生活サポート事業（介護予防・日常生活支援総合事業)」の利用となる

（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	元年度
直轄・予防	78	76	85	86	82	72	70	70	72	68	60	56	875	847
直轄・総合	47	41	46	44	47	46	54	51	50	49	47	45	567	754
委託	89	83	92	90	63	73	83	86	86	85	82	89	1,001	1,221
合計	214	200	223	220	192	191	207	207	208	202	189	190	2,443	2,822
委託割合	42%	42%	41%	41%	32%	38%	40%	41%	41%	42%	43%	46%	41%	43%

前年度比　直轄件数　　159 件減（介護予防給付＋総合事業）

　　委託給件数　220 件減（給付管理）　　合計 379 件減

理由　①平成３０年度に行った担当圏域変更の暫定期間終了に伴い、中・萱野小学校校区の利用者に関して中西部地域包括支援センターへ移管した。（１０月～、２９件）

②新型コロナウイルス感染症予防のため、サービス休止の利用者が増加した。その結果、身体状況が悪化し、区分変更・更新申請にて要介護状態区分へ変更になった利用者が３０名を超えた。

（３）権利擁護

高齢者虐待への対応・予防及び成年後見制度や日常生活自立支援事業などへの利用支援を行い、問題を抱える高齢者が自らの権利を理解し行使できるように専門性に基づいた支援を行った。

① 高齢者虐待への対応

虐待受付　　４件　　コアメンバー会議開催　４回

市高齢者虐待レビュー会議への参加　　３回（７、１０、２月）

② 消費者被害防止の取り組み

サロン等で地域包括ケア室が「認知症サポーター養成講座」を行ったときに同席し、消費者被害が増加傾向にある事を周知した（新型コロナ感染症拡大防止の為に予定していた４回のうち２回の同行となった)。また、訪問時に消費者被害防止のチラシを配布した。

③　成年後見制度等の啓発活動

圏域事業所ネットワーク会議での研修　　０回

司法書士会から権利擁護、成年後見制度の研修と事例検討会へオブザーバー参加を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために中止となった。

（４）地域包括支援ネットワークの構築

① 地域ケア会議の開催・あり方の検討

ケアマネジャーからの相談を受けて多職種で解決方法を検討する個別支援版の会議を開催し、支援者であるケアマネジャーのニーズの把握を行い、解決すべき問題や内容を導き出した。

・個別版地域ケア会議　　４回開催

（出席者）本人、担当ケアマネジャー、介護サービス事業所、地域包括ケア室、社協職員（まかせてねット担当）、保護司などの関係機関と課題整理と方向性を検討（主治医からは書面意見）

・市地域ケアレビュー会議への参加　　３回（７、１０、２月）

② 関係機関や地域住民とのネットワークづくり

・圏域事業所ネットワーク会議

圏域内の介護事業所を対象に、顔の見える関係づくりとチームでの取り組みの必要性を確認する目的で開催を企画したが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため予定していた４回とも中止した。

年月日	内　容	会　場	参加者
2.6 月	「介護と仕事の両立への不安」 (当事者としての側面→介護をしながら・・・) (支える側としての側面→利用者の家族支援) ※東部地域包括との合同開催	ライフプラザ 大会議室	中止
8 月	「虐待・権利擁護」 虐待かな？と思ったら・・・ 事例検討（多職種での） ※東部地域包括との合同で開催	ライフプラザ 大会議室	中止
11 月	「リスクマネジメント→緊急時の対応」 リスクの特定 ヒヤリハット事例を学ぼう	ライフプラザ 大会議室	中止
3.2 月	「第８期箕面市高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画」について	ライフプラザ 大会議室	中止

・ 地域団体、関係機関の会合等へ参加

	名 称	参加回数
地区活動への参加	民生委員地区会（萱野東・萱野北・豊川南）	3
	小地域ネットワーク委員会（萱野北）	2
	ささえあい推進会議（萱野東・萱野北・豊川南）＝校区別地域検討会	3
	いきいきサロン７ヵ所	4
	ささえカフェ	4
出前講座等	認知症サポーター養成講座（西宿和サロン）	中止
	認知症サポーター養成講座（萱野北小民生委員地区会）	中止
	認知症サポーター養成講座（豊川南小民生委員地区会）	1
	認知症サポーター養成講座（豊川南小老人会　第１豊寿クラブ）	1
	介護予防体操教室（今宮千歳サロン）	1
	地域密着型サービス運営推進会議　７ヵ所 （華の家、アケソニア、巽、ひかり、あすか箕面、楽園、樹楽箕面）	中止
関係会議への参加	生活困窮者自立促進支援事業推進協議会（オンライン参加）	1
	地域包括支援センター連絡会、元気サポート会議（オンライン参加含む）	10
	専門職会議（保健師、主任ケアマネ）	13
	主任ケアマネコアメンバー会議	5
	地域ケア会議レビュー会議	3
	地域課題レビュー会議	中止
	虐待レビュー会議	3
	サービス調整会議	－
	箕面市老人ホーム入所判定委員会	1
	ケアマネ連絡会役員会（毎月）	9
	多職種医療連携会議（オンライン参加含む）	3
	意見交換会（オンライン参加含む）	9
	医療介護連携会議（オンライン参加含む）	3
	医療福祉連絡会	中止
	介護サービス評価専門員会議、認知症施策推進会議	3

（５）研修の開催、参加状況

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、研修自体が中止になることが多かったが、オンライン・動画での研修には積極的に参加するように努めた。

・外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者
2.8. ～ 12 日間	令和２年度大阪府主任介護支援専門員研修	大阪介護支援専門員協会	1
8.28	対人援助業務について	箕面市ケアマネ連絡会	1
10.15	地域包括ケアシステムの主人公に求められる、地域薬剤師としての素敵な連携のカタチと未来	箕面市薬剤師会	3
11.26	個人情報保護法研修会（基礎編）	大阪府社会福祉協議会	3
11.27	介護予防ケアプランについて 認知症の薬剤治療および、地域の薬剤師との連携 薬剤管理指導とは	箕面市ケアマネ連絡会	4
12.1	個人情報保護法研修会（応用編）	大阪府社会福祉協議会	1
12.15	介護予防ケアマネジメント研修会（基礎研修） （オンライン研修）	大阪府高齢介護室	2
3.2.14	認知症疾患医療センター事業研修会 「コロナ時代の認知症の予防と共生」 ～認知症は不要不急か？～ （オンライン研修）	認知症疾患医療センター	3
3.11	高齢者ケア勉強会 聴いてみよう！奥田家のストーリー （オンライン研修）	ななーる訪問看護ステーション	1
3.17	2021 年介護保険制度の改正について ～ケアマネジメント業務の変更点と今後の展望～ （オンライン研修）	ATC エイジレスセンター	1
3.23	若年性認知症の有病率および生活実態に関する調査（動画配信）	大阪府高齢介護室	2
3.25	「動画で学ぶ人生会議（ACP）」 今のうちに知っておきたい人生の最終段階における医療・ケアの知識（動画配信）	箕面市医師会	3

生活困窮者自立支援事業（受託事業）

平成２７年度から、「自立相談支援事業」、「家計相談支援事業」「就労準備支援事業」を箕面市からの受託で行っている。なお、平成３１年度から、「就労準備支援事業」については、一部を暮らしづくりネットワーク北芝に再委託をしている。

（１）相談支援の状況

①自立相談支援事業

新型コロナウィルスの感染拡大による緊急事態宣言の発令や、住居確保給付金の要件緩和、さらに７月下旬から新型コロナウィルス感染症特例による貸付のうち総合支援資金の申し込みには必ず自立相談支援機関の相談が必須となったため、相談が急増した。昨年度は新規相談件数が 331 件だったが、令和２年度は 1,262 件と約４倍の新規相談であった。

		2 年度	元年度
新規相談者数	総数	1262	331
	男性	862	158
	女性	394	170
	不明	6	3
支援決定		198	141
新規プラン作成		163	87
前年度からの継続数		204	282

新規相談者の年代	2 年度	元年度
～10 代	11	6
20 代	120	35
30 代	175	42
40 代	236	52
50 代	272	61
60 代	146	9
70 代～	119	104
不明	183	22

居住地別相談者数

地域	令和2年度	令和元年度	地域	令和2年度	令和元年度	地域	令和2年度	令和元年度
箕面	113	34	外院	26	7	粟生新家	15	5
西小路	46	15	石丸	18	5	小野原東	66	12
牧落	62	19	白島	22	4	小野原西	15	3
百楽荘	10	3	坊島	47	13	小野原	6	3
温泉町	1	0	粟生間谷西	85	27	下止々呂美	1	0
桜井	37	17	粟生間谷東	29	15	上止々呂美	0	0
桜	47	10	粟生間谷	11	0	森町北	2	0
半町	59	13	如意谷	64	16	森町中	14	3
瀬川	58	14	船場西	36	4	森町西	0	0
新稲	42	14	船場東	5	1	森町南	4	1
桜ヶ丘	24	6	船場	1	0	森町	2	0
稲	51	10	彩都粟生北	1	0	他市	16	11
萱野	34	7	彩都粟生南	17	4	不明	94	5
西宿	23	8	彩都粟生	1	0	住居喪失	1	7
今宮	20	3	粟生外院	36	15	合計	1262	331

支援実績

支援内容	2年度	元年度
電話相談･連絡	1,866	2,250
訪問･同行	337	427
面談	1,639	723
所内会議	11	54
支援調整会議（プラン策定等）	28	96
支援調整会議（評価等）	7	55
他機関との会議	27	55
他機関との電話照会・協議	563	723
その他	798	150
合計	5,276	4,533

支援による状況の変化	2年度	元年度
医療機関の受診開始	1	6
健康状態の改善	3	3
障害手帳等の取得	0	1
住まいの確保･安定	17	11
社会参加の機会の増加	1	2
生活習慣の改善	1	0
対人関係･家族関係の改善	1	2
自立意欲の向上･改善	5	5
孤立の解消	1	2
精神の安定	4	5
その他	1	11
合計	26	48

②家計相談支援事業

支援決定者のうち、４５件について家計の困窮状況に応じた支援を行った。債務整理や家計を圧迫している支出の整理を相談者とともに行った。

支援プランの種別	2年度	元年度
初回プラン作成	45	25
再プラン作成	8	2

支援による状況の変化	2年度	元年度
家計の改善	7	9
債務の整理	4	4
就労収入の増加	0	7
生活保護適用	10	8

③就労準備支援事業

支援決定者のうち、３８件について個々の状況に応じて就労に向けた支援を行った。

ハローワーク利用以前の段階として履歴書作成や職業選択の視野を広げるための職業適性検査の促しなど、相談者の個々の状況に応じたプラン作成を行った。

就労準備支援事業に関しては、暮らしづくりネットワーク北芝をはじめ障害者就労・生活支援センターや地域若者サポートステーションなど多くの機関と連携した。

支援プランの種別	2年度	元年度
初回プラン作成	38	21
再プラン作成	7	4

支援による状況の変化	2年度	元年度
就労開始（一般就労）	0	10
就労開始（中間的就労）	0	0
職場定着	5	3
就職活動開始	4	8

（２）生活困窮者自立支援推進協議会の開催

令和２年度は、コロナ禍において経済的に困窮する人や社会的に孤立する人の課題が浮き彫りになり、自殺者数も急増しているという報道を受け、自殺防止についての取り組みをテーマに生活困窮者自立支援推進協議会を開催した。自立支援協議会に参加している関係機関は、箕面市の教育委員会の各部署（子育て支援課、子どもすこやか室、学校教育室など）、健康福祉部の各部署、市民サービス政策室や債権管理機構などがあり、ほかには市内の高齢者くらしサポートや就労継続Ｂ型などの障害福祉サービスの各事業所、箕面東高校などの学校などである。

① 生活困窮者自立支援推進協議会（全体会）

年月日	内　　容	会場	参加者
3. 2.26	・箕面市における自殺に関する現状報告 ・自殺対策における取組事例の照会「ＳＮＳ相談について」 ・コロナ禍における各機関での相談状況や課題の共有 ・その他	講堂	30

② 相談機能向上部会

年月日	内　　容	会場	参加者
3. 1.20	『死にたい』という相談を受けたら・・・ 講師：田中精神科医オフィス　田中千足医師	会議室	50
2.10	事例検討（カードを使ったゲーム形式）	ライフプラザ大会議室	35

（３）就労準備のためのグループワーク

就労経験がない、または少ない方を対象に就労に向けたグループワークを開催した。コミュニケーションに重点をおいたプログラムで、自己紹介ワーク、他者とのコミュニケーションを図るものとなっており、最終回は、自分の性格を認識できるようなワークと修了証書授与式を行った。なお、緊急事態宣言発令中は開催を中止した。

年月日	2.10.30	11.27	12.25	3.3.17
参加者	3	4	2	3

（４）ひきこもり家族のつどい

ひきこもり経験者の人が講師となった一日ハローワークの講座をきっかけに、家族が集まる場が欲しいとの声があがり、２カ月（奇数月）に１回、定期的に開催することとなった。令和２年度は新型コロナウィルス感染症のため、緊急事態宣言が発令されたこともあり、新しい参加者は募っていない。家族の思いや意見交換を中心に行った。なお、緊急事態宣言発令中の集いは中止している。（登録数は１２家族）

年月日	2. 7.13	9.14	11.9	3. 3.8
参加者	3 家族 5 名	3 家族 5 名	4 家族 6 名	5 家族 6 名

顔の見える総合相談・支援モデル事業（受託事業）

令和元年度に引き続き、モデル事業の対象となる６小学校区（豊川南、萱野東、萱野北、萱野、北、中）に、住民の支え合い活動を推進するための総合窓口「ささえあいステーション」を開設した。

１．地域アセスメント（地域のボランティア活動等の把握）

地域に存在する様々な団体の活動を把握するとともに、それら団体と顔の見える関係づくりを進めた。令和元年度の対象に加えて、社協と既につながりのある団体として社協組織構成会員、よりそい隊登録事業所、ボランティア保険加入団体を、また、住民の生活課題を把握する上で関わりが必要だと考え、農業協同組合や銀行、商工関係なども対象として幅広い団体との関係づくりに努めた。アセスメントの方法は、直接、活動場所等に訪問しての聞き取りを基本とするが、新型コロナウイルスの感染拡大に配慮しての電話での聞き取りのほか、公共データ等を用いての情報収集も行った。

◎地域情報シートの作成

地域アセスメントを通して得た情報をもとに、地域特性、人口等の基礎情報や地域団体等の情報をまとめた地域情報シートを校区ごとに作成した。作成した地域情報シートについて、協議体等で市民へ配布するとともに社協ホームページでも公開した。

◎「地域情報マップ」「介護・医療情報マップ」の作成

地域アセスメントを通して得た情報の一部について、ｅコミマップを活用してマップを作成し、社協ホームページ上で公開した。「地域情報マップ」では、モデル校区内の住民同士の集いの場や業者による移動販売車の停車場所等、「介護・医療情報マップ」では、病院・診療所、歯科医院、薬局、障害福祉サービス事業所、介護サービス事業所を地図上で見られるようにした。

地域アセスメント状況（モデル６校区合計）

	中東部					中西部					広域					合計				
	対象数	実施数			未実施	対象数	実施数			未実施	対象数	実施数			未実施	対象数	実施数			未実施
			訪問	データ抽出				訪問	データ抽出				訪問	データ抽出				訪問	データ抽出	
①公共施設	29	26	26	0	3	47	46	46	0	1	0					76	72	72	0	4
②地域団体	41	38	38	0	3	41	40	40	0	1	11	10	10	0	1	93	88	88	0	5
③自治会・マンション管理組合	96	67	67	0	29	85	51	51	0	34	0					181	118	118	0	63
④サロン・コミカフェ・自主グループ	86	86	25	61	0	197	197	20	177	0	0					283	283	45	238	0
⑤ボランティアG・NPO法人・当事者団体	28	27	27	0	1	91	80	80	0	11	12	8	8	0	4	131	115	115	0	16
⑥医療・介護・福祉サービス事業者	128	126	32	94	2	192	187	49	138	5	0					320	313	81	232	7
⑦生活関連事業者	46	44	44	0	2	62	60	60	0	2	1	1	1	0	0	109	105	105	0	4
令和2年度　計	454	414	259	155	40	715	661	346	315	54	24	19	19	0	5	1,193	1,094	624	470	99
令和元年度　計	419	334	151	183	85	683	640	216	424	43	0	0	0	0	0	1,102	974	367	607	128

＊小学校区ごとの内訳

中東部

	豊川南					萱野東					萱野北				
	対象数	実施数			未実施	対象数	実施数			未実施	対象数	実施数			未実施
			訪問	データ抽出				訪問	データ抽出				訪問	データ抽出	
①公共施設	**11**	**9**	9	0	2	**11**	**11**	11	0	0	**7**	**6**	6	0	1
②地域団体	**14**	**13**	13	0	1	**15**	**14**	14	0	1	**12**	**11**	11	0	1
③自治会・マンション管理組合	**43**	**30**	30	0	13	**44**	**29**	29	0	15	**9**	**8**	8	0	1
④サロン・コミカフェ・自主グループ	**13**	**13**	8	5	0	**29**	**29**	9	20	0	**44**	**44**	8	36	0
⑤ボランティアG・NPO法人・当事者団体	**11**	**10**	10	0	1	**15**	**15**	15	0	0	**2**	**2**	2	0	0
⑥医療・介護・福祉サービス事業者	**38**	**37**	12	25	1	**84**	**83**	18	65	1	**6**	**6**	2	4	0
⑦生活関連事業者	**16**	**15**	15	0	1	**23**	**23**	23	0	0	**7**	**6**	6	0	1
令和2年度　計	**146**	**127**	97	30	19	**221**	**204**	119	85	17	**87**	**83**	43	40	4
令和元年度　計	**136**	**94**	44	50	42	**195**	**152**	61	91	43	**88**	**88**	46	42	0

中西部

	萱野					北					中				
	対象数	実施数			未実施	対象数	実施数			未実施	対象数	実施数			未実施
			訪問	データ抽出				訪問	データ抽出				訪問	データ抽出	
①公共施設	**17**	**16**	16	0	1	**18**	**18**	18	0	0	**12**	**12**	12	0	0
②地域団体	**15**	**15**	15	0	0	**12**	**12**	12	0	0	**14**	**13**	13	0	1
③自治会・マンション管理組合	**31**	**16**	16	0	15	**13**	**6**	6	0	7	**41**	**29**	29	0	12
④サロン・コミカフェ・自主グループ	**89**	**89**	10	79	0	**80**	**80**	4	76	0	**28**	**28**	6	22	0
⑤ボランティアG・NPO法人・当事者団体	**45**	**36**	36	0	9	**23**	**22**	22	0	1	**23**	**22**	22	0	1
⑥医療・介護・福祉サービス事業者	**66**	**64**	11	53	2	**44**	**43**	13	30	1	**82**	**80**	25	55	2
⑦生活関連事業者	**19**	**19**	19	0	0	**30**	**29**	29	0	1	**13**	**12**	12	0	1
令和2年度　計	**282**	**255**	123	132	27	**220**	**210**	104	106	10	**213**	**196**	119	77	17
令和元年度　計	**290**	**272**	87	185	18	**184**	**176**	49	127	8	**209**	**192**	80	112	17

※未実施は、訪問の拒否や連絡がつかずに手紙ポスティング（投函）のみで終了しているもの

２．総合相談（地域活動や個人の生活上の困りごとへの対応）

（１）ささえあいステーションの開所

モデルの６小学校区それぞれで、地域の身近な拠点に相談所を開所した（週２日（１０時～１６時））。萱野北小校区では、令和２年度からステーション開所日に合わせて月２回、住民ボランティアの運営によるコミュニティカフェ（通称：ささえカフェ）を実施し、住民が行きやすく、相談しやすい環境を整備した。

校　区	曜　日	会　　場
豊川南	木・土	あいあいルームとよみな
萱野東	火・土	みのおキューズモール EAST1-2F
萱野北	火・土	コミュニティセンター萱野北小会館
萱野	木・土	ライフプラザ
北	火・土	みのおサンプラザ１号館 3F
中	木・土	障害者福祉センターささゆり園

※交番方式を取り、不在の場合は電話で対応した。

（２）相談経路・内容

ささえあいステーション職員は業務用の携帯電話を所持し、常に相談を受けられる体制を整えており、ステーションへの来所相談以外にも様々な経路で相談対応を行った。相談経路については、「電話」と「訪問・出張」で約８割を占めた。「ささえあいステーション来所相談」の約半数は、ささえカフェを実施した萱野北小校区であった。

令和２年度　年間相談実績

圏域	校区	今年度相談件数	相談経路					相談内容																		
								地域							個人											
									相談分類		対応終了					相談分類							対応終了			
			ささステ来所	ささステ外来所	電話	メール	訪問・出張		活動全般	地域の困りごと	つなぎ・情報提供	取り組み支援	シーズ	対応中		高齢	障害	子ども	外国人	生活困窮	医療・保健	生活上の相談	つなぎ・情報提供	取り組み支援	シーズ	対応中
中西部		154	11	16	77	1	49	83	81	2	58	9	12	4	71	47	9	3	0	1	1	10	69	1	0	1
	萱野	62	4	10	29	1	18	38	36	2	29	3	3	3	24	11	4	2	0	1	1	5	23	1	0	0
	北	40	6	0	24	0	10	19	19	0	11	2	5	1	21	15	3	1	0	0	0	2	20	0	0	1
	中	52	1	6	24	0	21	26	26	0	18	4	4	0	26	21	2	0	0	0	0	3	26	0	0	0
中東部		149	22	6	66	2	53	97	92	5	85	1	9	2	52	28	2	7	3	5	0	7	51	1	0	0
	豊川南	43	2	0	20	0	21	30	29	1	27	1	2	0	13	4	0	5	3	0	0	1	12	1	0	0
	萱野東	43	5	3	25	0	10	33	29	4	31	0	2	0	10	5	1	1	0	0	0	3	10	0	0	0
	萱野北	63	15	3	21	2	22	34	34	0	27	0	5	2	29	19	1	1	0	5	0	3	29	0	0	0
モデル校区外		16	1	0	8	3	4	11	11	0	9	0	2	0	5	4	0	0	0	1	0	0	5	0	0	0
令和２年度計		319	34	22	151	6	106	191	184	7	152	10	23	6	128	79	11	10	3	7	1	17	125	2	0	1
令和元年度計		507	177		149	2	179	343	294	49	337			6	164	98	19	10	-	10	1	26	163			1

受けた相談は、地域活動に関するものを「地域相談」、個人の困りごとを「個人相談」に分類している。令和２年度は、地域相談においては、「コロナ禍でどのように地域活動を行っていけばいいのか」という相談が多く、個人相談においては高齢者に関する相談が突出して多かった。

相談対応については、専門機関等への「つなぎ・情報提供」が大部分を占めており、地域相談で約８割、個人相談で９割以上を占める結果となっている。個人相談では「高齢者」に関する相談が多かったため、地域包括支援センターへのつなぎで対応したケースがほとんどであった。

逆に、つなぎ先のない相談については、住民による解決の仕組みづくりに向けた支援を行った。

相談者属性

相談者属性	延べ人数	割合
公共施設・行政	34	10.7%
地区福祉会	50	15.7%
民生委員児童委員	45	14.1%
その他の地域団体	15	4.7%
自治会・マンション	35	11.0%
サロン	5	1.6%
ボランティアグループ・NPO	32	10.0%
医療・介護・福祉事業所	34	10.7%
生活関連事業所	20	6.3%
一般市民	26	8.2%
その他	3	0.9%
本人（個人相談）	14	4.4%
家族・親族（個人相談）	6	1.9%
計	319	100.0%

相談者としては、「地区福祉会」が多く、次いで「民生委員・児童委員」が多かった。「自治会・マンション」、「医療・介護・福祉事業所」からのアセスメントを通じての相談も多くあった。また、「生活関連事業所」として、銀行や郵便局、スーパー、コンビニ、飲食店、酒店、法律事務所、葬儀屋等、幅広い業種の事業所からの相談も受け付けた。

３．協議体の開催（地域のネットワークづくりや地域課題の共有）

（１）定例協議体（ささえあい推進会議）

小学校区ごとに、定例協議体（ささえあい推進会議）を開催した。令和２年度については、第３期箕面市地域福祉活動計画策定のための校区別地域検討会を兼ねる形で実施した。

呼びかけ先：地区福祉会、民生委員・児童委員、青少年を守る会、青少年指導員、PTA、こども会、老人クラブ、保護司、更生保護女性会、コミュニティセンター管理運営委員会、地区防災委員会、自治会、ボランティアグループ、NPO 団体、当事者組織、よりそい隊登録事業所、高齢者くらしサポート、地域住民

内容：校区内の地域情報の共有、グループワーク「５年後の姿～こんな校区でありたい～」

参加者（モデル６校区合計）：194 名

校　区	年月日	会　　場	参加者
萱野北	2.10.31	萱野北小学校　多目的室	29
北	10.31	みのおサンプラザ　多目的室	30
豊川南	11. 8	多文化交流センター　講座室	34
萱野	11.14	講堂	26
中	11.14	ライフプラザ　大会議室	40
萱野東	11.29	ライフプラザ　大会議室	35

（２）取組会議（新たな取り組みの検討）

相談対応の中でつなぎ先がない場合や定例協議体（ささえあい推進会議）の中で出た課題をきっかけとして、住民や事業所を主体とした新たな取り組みの支援を行った（資源開発）。令和元年度からの継続が２２件、令和２年度の新規が１７件、計３９件について支援した。

うち（　）は新規

単位：件

校　区	集いの場	見守り	生活支援	災害	話し合いの場	その他	全市	合計
豊川南	6	0	0	0	0	1	0	7
	(4)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)
萱野東	3	1	0	0	1	1	0	6
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
萱野北	1	0	1	1	0	0	0	3
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
萱野	0	1	1	1	0	0	0	3
	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
北	3	1	0	0	0	2	0	6
	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(3)
中	4	0	1	1	0	3	0	9
	(2)	(0)	(0)	(1)	(0)	(3)	(0)	(6)
全市	0	0	1	0	3	1	0	5
	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)	(0)	(3)
合計	17	3	4	3	4	8	0	39
	(7)	(0)	(2)	(1)	(1)	(6)	(0)	(17)

◎具体的な取り組み事例

ごみ出し支援（中小校区）

高齢化率６０％、エレベーターのない団地の自治会長から「ごみ出しに困っている人がたくさんいると思う」と相談があった。ささえあい推進会議の中で、市の高齢者生活応援事業の勉強や近くの障害者事業所との連携を検討した。自治会内でも話し合った結果、令和２年４月から障害者事業所によるごみ出し支援の仕組みがスタート。５名の利用申込があり週２回のごみ出し支援が始まった。

ささえカフェ（萱野北小校区）

「ささえあいステーションの場所で気軽に住民が立ち寄ってコーヒーなどを飲みながら交流できる場を作れないか」との相談をきっかけとして、萱野北小ささえあいステーションに併設したコミュニティカフェの開催に向けて話し合い、有志のボランティアによるカフェをオープンした（月２回、火曜日の午前中に開催）。カフェに立ち寄った市民からは「ボランティアをしたい」や「気になる高齢者がいる」という相談が寄せられた。

自治会で生活支援アンケート（萱野北小校区）

ライオンズマンション箕面（５階建てエレベーターなし）の住民から「ごみ出しが難しい住民がいる」「自治会として何かできないか」という相談があり、マンション内でどれくらいの住民が生活課題を抱えているのかを調べるためのアンケート調査を実施することとなった。６４％の住民から回答があり、「困っている」と回答した住民（７件）へは自治会役員とささえあいステーション職員が訪問して詳細を聞き取った。「お手伝いできる」と回答した住民（２５件）の住民とも相談しながら、今後マンション内での助け合い活動を進めていくこととなった。

今宮こども食堂（萱野東小校区）

ボランティアグループからの「子ども食堂を開設したい」という相談や、ささえあいステーション職員が地域訪問の中で聞いた「四中校区で子どもの居場所があると嬉しい」「多世代が集える場をつくりたいが地域住民だけではスタッフ不足」という声をきっかけとして、萱野東小地区福祉会や民生児童委員で話し合い、今宮自治会館を活用した居場所づくりの話し合いへと発展した。相談のあったボランティアグループと今宮エリアの自治会、地区福祉会、民生委員・児童委員、シニアクラブ、こども会等が協力し、令和３年４月に「今宮こども食堂」としてオープンした。

（ごみ出し支援）

（ささえカフェ）

（今宮こども食堂）

４．広報・出張講座の開催

各地域で行われている支え合い活動の広報を行った。新型コロナウイルスの感染拡大により各団体の会合やイベントが中止されることが多く、会合等に参加して情報提供する機会は減ったが、社協だよりに「モデル校区の活動レポート」を掲載したほか、ささえあい通信を発行して広報に努めた。

（１） 社協だより発行（令和２年５月号、９月号、令和３年２月号）

全戸配布の社協だよりにささえあいステーション関連記事を掲載した。

・各校区の新たな取り組みと相談の紹介（令和２年５月号）

・『ささえカフェ』オープン！の報告（令和２年９月号）

・集合住宅で「生活に関するアンケート調査」実施の紹介（令和３年２月号）

（２）ささえあい通信発行（令和２年７月、１１月、令和３年３月）

地域の支え合い活動やお役立ち情報、イベント情報を掲載して発行した。

・コロナ禍のこんなときだからこそ実施した福祉会の見守り・声かけ活動の紹介（令和２年７月号）

・Ｗｉｔｈコロナ時代に実施した自治会の活動（令和２年１１月号）

・コロナ禍の福祉学習を支援した地域の事業所やＮＰＯ法人等の取り組み紹介（令和３年３月）

配布先：地区福祉会（１３地区）、民生委員・児童委員（全員）、モデル校区地域団体（青少年を守る会、老人クラブ、コミュニティセンター管理運営委員会、ＰＴＡ他）、ささえあい推進会議参加団体、社会福祉関係団体、行政、市議会議員、市内全自治会・マンション管理組合にて回覧

（３）見守りラックの設置

よりそい隊登録事業所に対して、事業所の店頭に社協だより等を設置してもらうためのラックの設置協力を依頼し、119 ヵ所 121 台を設置した。

（４）ホームページ、ブログの掲載

社協ホームページ内に「ささえあいステーション」のページを作成した。また、タイムリーな情報の発信として「社協ブログ」において、地域の中の支え合い活動などを掲載した。

（５）その他

令和２年度は新型コロナウイルスの感染拡大で各団体の会合やイベントの開催が難しく、チラシ等を作成して情報提供し、また地域の中での声かけ・見守りのツールとして提供した。

居宅介護支援事業

在宅生活を送られている要介護認定者と要支援認定者に対して、本人やその家族が地域で安心して暮らせるよう多様なニーズに合わせた居宅サービス計画（ケアプラン）の作成と、市内から委託による認定調査を実施した。また、地域福祉サービスが円滑に利用できるように日常生活自立支援事業、中東部地域包括支援センター等の社協内事業と連携を取りながら調整を行った。

(1)レセプト請求実績

（単位：件）

月	令和２年度			令和元年度		
	要介護	要支援	合計	要介護	要支援	合計
4月	137	23	160	131	27	158
5月	136	23	159	125	26	151
6月	137	25	162	131	25	156
7月	135	24	159	134	25	159
8月	141	26	167	132	26	158
9月	135	25	160	131	25	156
10月	134	25	159	135	26	161
11月	134	27	161	142	26	168
12月	132	26	158	139	26	165
1月	133	25	158	130	22	152
2月	138	24	162	144	24	168
3月	145	24	169	150	23	173
合計	1,637	297	1,934	1,624	301	1,925
平均	136	25	161	135	25	160

(2)認定調査実績

年度	箕 面 市	市外
令和２年度	92	0
令和元年度	91	0

(3)研修の開催、参加状況

①外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者
2. 7.15	多職種連携元気サポート会議 事例報告	箕面市地域包括ケア室	1
10.17	箕面版 ACP ハンドブックについて	箕面市医師会	1
10.29	新型コロナウイルスに向き合うための感染対策	箕面市社会福祉法人連絡会	1
12.18	調剤薬局・薬剤師の仕事	箕面市ケアマネ連絡会	1
3. 2. 4	人権セミナー パワハラ防止法の対象となった 「レイシャルハラスメント」 講師：多民族共生人権教育センター	箕面市人事室	1

②内部研修

年月日	名称・テーマ	会場	参加者
2. 4. 8	嚥下障害と低栄養	居宅事業所内	5
5.13	障害者に対する差別	居宅事業所内	5
6. 3	障害者の孤立化	居宅事業所内	5
7.15	高齢犯罪者の実態と処置	居宅事業所内	5
8.12	LGBT について	居宅事業所内	5
9.23	ターミナル期の支援	居宅事業所内	5
10.21	倫理について	居宅事業所内	5
11.18	社会的資源	居宅事業所内	5
12. 2	プライバシーの保護	居宅事業所内	5
3. 1.13	男性の介護	居宅事業所内	5
2.17	認知症	居宅事業所内	5
3. 8	メンタルヘルスケア研修	講堂	2

ホームヘルプ事業

ホームヘルパーを派遣し、利用者が自立した生活を安心して営めるように、訪問介護・介護予防訪問介護・箕面市総合事業、障害者総合支援居宅介護・指定重度訪問介護・同行援護及び地域生活支援事業（移動支援）を通して、日常生活上のサービスを提供した。令和２年度はアルバイトヘルパーを３名増員し体制を整えた。新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言により、上半期の派遣回数は減少したが、年度末には回復している。

（１）ホームヘルプサービス派遣実績

区分	介護保険		介護予防・箕面市総合事業		障害者総合支援		地域生活支援（移動支援）		合計	
	回数	派遣時間	回数	派遣時間	回数	派遣時間	回数	派遣時間	回数	派遣時間
2年度	14,933	13,355	1,968	1,466	11,829	11,512	711	2,189	29,441	28,522
元年度	15,804	13,695	1,974	1,457	12,068	12,629	720	2,957	30,566	30,739
比較	△871	△340	△6	9	△239	△1,117	△9	△768	△1,125	△2,217

（２）研修の開催、参加状況

①　外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者
2.10.29	新型コロナウイルスに向き合うための感染対策	箕面市社会福祉法人連絡会	1
3. 3. 8	介護予防、日常生活支援総合事業報酬見直しについて	箕面市高齢福祉室	1

② 内部研修

年月日	名称・テーマ	会場	参加者
2. 4.13	コロナ感染症について	会議室	25
6.18	業務マニュアルについて	会議室	30
7.16	ヘルパー業務の課題と解決策	会議室	22
8.6	熱中症について	会議室	22
9.17	人とのかかわり方	会議室	25
10.12	精神疾患について	会議室（職員人数分散し開催）	17
10.13	精神疾患について	会議室（職員人数分散し開催）	11
10.14	精神疾患について	会議室（職員人数分散し開催）	7
11.19	交通ルールについて	会議室	21
12.17	高齢者、障害者虐待防止	会議室（職員人数分散し開催）	13
12.24	高齢者、障害者虐待防止	会議室（職員人数分散し開催）	24
3. 1.21	利用者アンケート報告	会議室	20
2.24	認知症の方への対応と介護	会議室	25
3. 9	メンタルヘルス研修	講堂	1
3.18	業務ルール、苦情について	会議室	21

稲デイサービスセンター事業

４～５月の緊急事態宣言による利用自粛及び１２月の一時休業等の影響により、利用者数が大幅に減少した。

（1）通所介護事業実績

①　月別年間利用実績

令和２年度				令和元年度				対前年比較（増減）		
月	日数	利用者数	1日平均	月	日数	利用者数	1日平均	日数	利用者数	一日平均
4月	26	402	15.4	4月	26	660	25.4	0	△258	△10.0
5月	26	481	18.5	5月	27	668	24.8	△1	△187	△6.3
6月	26	590	22.6	6月	25	638	25.5	1	△48	△2.9
7月	27	619	22.9	7月	27	687	25.4	0	△68	△2.5
8月	26	560	21.5	8月	26	677	26.0	0	△117	△4.5
9月	26	587	22.5	9月	25	675	27.0	1	△88	△4.5
10月	26	618	22.8	10月	26	705	27.1	0	△97	△4.3
11月	25	575	23.0	11月	26	684	26.3	△1	△109	△3.3
12月	21	477	22.7	12月	24	646	26.3	△3	△169	△3.6
1月	24	546	22.7	1月	24	621	26.9	0	△75	△4.2
2月	24	537	22.3	2月	25	629	25.9	△1	△92	△3.6
3月	27	616	22.8	3月	26	584	22.5	1	32	0.3
上半期	157	3,239	20.6	上半期	156	4,005	25.7	1	△766	△5.1
下半期	147	3,369	22.7	下半期	151	3,869	25.8	△4	△500	△3.1
年間計	304	6,608	21.7	年間計	307	7,874	25.8	△3	△1,266	△4.1

②　介護度別年間登録利用者（延べ人数・パーセンテージ）

年度		総合事業	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和２年度	人数	291	291	121	82	38	3	826
	比率	35.3%	35.3%	14.6%	9.9%	4.6%	0.3%	100%
令和元年度	人数	296	417	201	137	31	0	1,082
	比率	27.4%	38.5%	18.6%	12.7%	2.8%	0%	100%

（２） 市民・地域に開かれた事業展開

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、職場体験や実習生の受け入れは中止した。

日課・行事ボランティアのデイ参加

令和2年度	令和元年度
参加者 15人（個人15人、団体　0グループ）	参加者　220人（個人16人、団体　9グループ）

（３）研修の開催、参加状況

年月日	名称・テーマ	主催	参加者
2. 6.15	感染予防セミナー	一般社団法人感染予防協会	1
10.29	新型コロナウイルスに向き合うための感染対策	箕面市社会福祉法人連絡会	1
3. 1.20	初心者向け介護保険の基礎研修	日本医療事務協会	1
3. 3. 7 5 日間	介護予防運動指導員養成講座	セントラルスポーツ健康サポート部	1

箕面市立介護老人保健施設運営事業

（１）介護老人保健施設サービス、短期入所サービスの実績（月間延べ利用者、１日平均入所者）

［施設入所利用定員（短期入所含む）：１００名］

（単位：名）

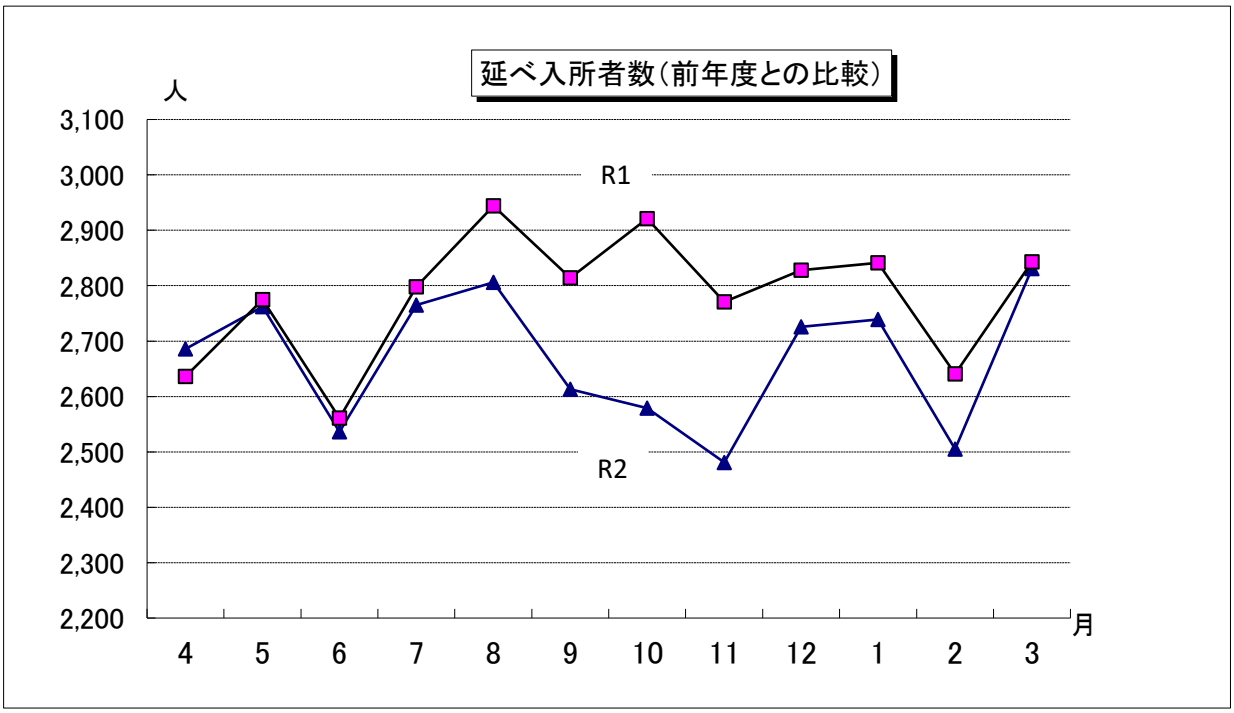
２年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	2,549	2,733	2,402	2,510	2,520	2,398	2,385	2,136	2,439	2,536	2,269	2,653	29,530
短期入所	137	29	134	255	286	215	194	345	287	203	236	178	2,499
計	2,686	2,762	2,536	2,765	2,806	2,613	2,579	2,481	2,726	2,739	2,505	2,831	32,029
1日平均	89.5	89.1	84.5	89.2	90.5	87.1	83.2	82.7	87.9	88.4	89.5	91.3	87.8

（単位：名）

元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	2,420	2,502	2,323	2,535	2,708	2,624	2,647	2,500	2,594	2,631	2,402	2,530	30,416
短期入所	216	273	238	263	236	190	274	271	234	210	239	313	2,957
計	2,636	2,775	2,561	2,798	2,944	2,814	2,921	2,771	2,828	2,841	2,641	2,843	33,373
1日平均	87.9	89.5	85.4	90.3	95.0	93.8	94.2	92.4	91.2	91.6	91.1	91.7	91.2

（単位：名）

対前年度増減	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	129	231	79	△ 25	△ 188	△ 226	△ 262	△ 364	△ 155	△ 95	△ 133	123	△ 886
短期入所	△ 79	△ 244	△ 104	△ 8	50	25	△ 80	74	53	△ 7	△ 3	△ 135	△ 458
計	50	△ 13	△ 25	△ 33	△ 138	△ 201	△ 342	△ 290	△ 102	△ 102	△ 136	△ 12	△ 1,344
1日平均	1.7	△ 0.4	△ 0.8	△ 1.1	△ 4.5	△ 6.7	△ 11.0	△ 9.7	△ 3.3	△ 3.3	△ 1.6	△ 0.4	△ 1.9



（２）介護度別　施設利用者数（実人数、市内･市外別）

（単位：名）

種別	要介護度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
施設入所	1	7	6	6	5	7	4	9	4	7	4	8	3	9	－	5	2	5	2
	2	14	5	12	6	10	6	12	4	9	4	11	3	9	3	10	3	11	3
	3	15	7	16	6	18	6	19	5	23	4	23	4	23	5	23	6	21	7
	4	17	6	18	6	19	3	14	3	17	3	18	1	17	1	15	1	17	3
	5	18	2	17	2	14	4	17	5	19	5	16	4	16	4	16	4	16	4
	計	71	26	69	25	68	23	71	21	75	0	76	15	74	13	69	16	70	19
短期入所	要支援	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	1	3	－	－	－	3	2	6	2	6	－	6	－	3	－	6	－	6	－
	2	2	－	1	－	2	1	3	－	5	2	6	2	4	－	6	－	6	－
	3	3	－	－	－	3	1	8	2	6	2	4	－	9	－	11	1	8	1
	4	6	－	－	－	2	－	5	－	4	－	3	－	2	－	4	－	5	－
	5	－	－	1	－	4	－	6	－	4	－	3	－	5	－	6	1	4	1
	計	14	0	2	0	14	4	28	4	25	4	22	2	23	0	33	2	29	2

種別	要介護度	1月		2月		3月		年間計				前年度			
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	計	構成比	市内	市外	計	構成比
施設入所	1	6	3	7	3	7	3	83	39	122	11.1%	117	60	177	17.5%
	2	12	3	11	4	15	4	136	48	184	16.7%	164	64	228	19.6%
	3	19	7	21	6	20	7	241	70	311	28.2%	158	113	271	23.3%
	4	17	3	16	3	19	3	204	36	240	21.8%	213	84	297	25.5%
	5	16	4	19	3	17	3	201	44	245	22.2%	162	28	190	16.3%
	計	70	20	74	19	78	20	865	237	1,102	100.0%	814	349	1,163	100.0%
短期入所	要支援	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0.0%	－	－	－	0.0%
	1	4	－	4	－	4	－	51	4	55	19.3%	48	10	58	16.3%
	2	3	－	4	－	5	－	47	5	52	18.2%	80	13	93	26.2%
	3	7	－	7	－	5	－	71	7	78	27.4%	54	17	71	20.8%
	4	4	－	6	－	6	－	47	0	47	16.5%	54	9	63	17.0%
	5	6	－	6	－	6	－	51	2	53	18.6%	68	－	68	19.3%
	計	24	0	27	0	26	0	267	18	285	100.0%	304	49	353	99.6%

（３）月末在所者数（男女別）

（単位：名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平　均	比率(%)
男性	30	32	28	34	31	28	29	32	33	32	31	33	31.1	35.7
女性	60	54	55	57	57	58	51	56	54	53	57	61	56.1	64.3
計	90	86	83	91	88	86	80	88	87	85	88	94	87.2	100.0

上記、サービス種別毎の内訳

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平　均	比率(%)
施設入所	男性	30	32	25	31	26	26	25	25	29	31	28	30	28.2	35.0
	女性	59	54	49	52	52	56	47	49	51	49	55	56	52.4	65.0
	計	89	86	74	83	78	82	72	74	80	80	83	86	80.6	100.0
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平　均	比率(%)
短期入所	男性	－	－	3	3	5	2	4	7	4	1	3	3	2.9	44.3
	女性	1	－	6	5	5	2	4	7	3	4	2	5	3.7	55.7
	計	1	0	9	9	10	4	8	14	7	5	5	8	6.6	100.0

（４）入所経路及び退所先

（単位：名）

2年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率(%)
入所者数	家　　庭	11	6	2	9	8	14	3	10	9	5	7	10	94	61.0
	医療機関	3	2	2	4	4	1	4	4	8	4	8	6	50	32.5
	介護施設	－	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－	－	3	1.9
	そ の 他	－	－	1	3	1	－	－	1	－	－	－	1	7	4.5
	計	14	8	6	18	13	15	7	15	17	9	15	17	154	100.0
退所者数	家　　庭	3	2	13	5	12	6	9	9	4	5	7	7	82	53.6
	医療機関	1	3	3	2	1	1	2	2	3	4	5	3	30	19.6
	介護施設	1	4	－	1	3	2	2	1	1	1	－	2	18	11.8
	死　　亡	1	－	1	1	2	1	－	－	－	－	－	2	8	5.2
	そ の 他	2	2	1	1	1	1	2	1	2	－	－	2	15	9.8
	計	8	11	18	10	19	11	15	13	10	10	12	16	153	100.0
差　　引		6	△ 3	△ 12	8	△ 6	4	△ 8	2	7	△ 1	3	1	1	

※「その他」特別養護老人ホームと介護老人保健施設以外

（単位：名）

元年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率(%)
入所者数	家　　庭	13	8	12	15	12	9	11	9	16	8	6	9	128	69.6
	医療機関	5	3	4	9	5	3	4	3	5	4	3	4	52	28.3
	介護施設	－	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	2	1.1
	そ の 他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	2	1.1
	計	18	12	16	24	17	12	16	12	21	13	10	13	184	100.0
退所者数	家　　庭	12	7	11	7	8	12	9	10	9	5	11	7	108	58.4
	医療機関	2	1	5	4	3	1	3	3	2	5	1	－	30	16.2
	介護施設	5	－	5	3	1	1	1	2	2	1	2	1	24	13.0
	死　　亡	－	1	－	－	－	1	－	－	1	1	2	－	6	3.2
	そ の 他	2	2	－	1	1	1	1	6	－	2	－	1	17	9.2
	計	21	11	21	15	13	16	14	21	14	14	16	9	185	100.0
差　　引		△ 3	1	△ 5	9	4	△ 4	2	△ 9	7	△ 1	△ 6	4	△ 1	

（５）通所リハビリテーション利用者数

［通所リハビリテーション利用定員：４０名］

①月間実人数、延利用者数、１日平均

（単位：人）

2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	26	26	26	27	26	26	27	25	26	24	24	27	310
実人数	84	81	90	89	85	87	87	87	84	81	76	75	1,006
延利用者	476	440	757	761	718	722	759	715	703	599	618	690	7,958
1日平均	18.3	16.9	29.1	28.2	27.6	27.8	28.1	28.6	27.0	25.0	25.8	25.6	25.7

元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	26	27	25	27	26	25	26	26	25	25	25	26	309
実人数	99	99	99	95	98	105	102	101	97	95	94	97	1,181
延利用者	822	869	794	824	770	768	795	802	762	732	696	731	9,365
1日平均	31.6	32.2	31.8	30.5	29.6	30.7	30.6	30.8	30.5	29.3	27.8	28.1	30.3

対前年度増減	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	0	△ 1	1	0	0	1	1	△ 1	1	△ 1	△ 1	1	1
延利用者	△346	△429	△37	△63	△52	△46	△36	△87	△59	△133	△78	△41	△1,407
1日平均	△13.3	△15.3	△2.6	△2.3	△2.0	△3.0	△2.5	△2.2	△3.4	△4.3	△2.1	△2.6	△4.6

②要介護別年間利用者数

（単位:人）

2年度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	計
実人数	14	57	191	249	235	140	120	1,006
延利用者	55	358	1,596	2,061	1,791	1,293	804	7,958

元年度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	計
実人数	21	86	223	310	253	166	114	1,173
延利用者	85	530	1,922	2,598	1,952	1,261	978	9,326

対前年度増減	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	計
実人数	△ 7	△ 29	△ 32	△ 61	△ 18	△ 26	6	△ 167
延利用者	△ 30	△ 172	△ 326	△ 537	△ 161	32	△ 174	△ 1,368

③男女別年間利用者数

（単位：人）

2年度	男	女	R1年度	男	女	対前年度増減	男	女
実人数	574	432	実人数	601	572	実人数	△ 27	△ 140
延利用者	4,542	3,416	延利用者	4,762	4,564	延利用者	△ 220	△ 1,148

（６）訪問リハビリテーション利用者数

［訪問リハビリテーション利用定員：５名］

（単位：名）

2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243
実人数	5	2	4	6	5	7	6	7	8	8	8	10	76
延利用者	13	6	14	21	18	24	22	27	31	25	25	45	271
1日平均	0.6	0.3	0.6	1.0	0.9	1.2	1.0	1.4	1.6	1.3	1.4	2.0	1.1

（単位：名）

元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	20	19	20	22	21	19	21	20	19	19	19	22	241
実人数	4	4	3	4	4	3	4	4	3	3	3	5	44
延利用者	13	13	12	14	15	12	15	14	11	12	12	18	161
1日平均	0.7	0.7	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.8	0.7

（７）特別なケアを必要とする利用者数（実人数）

（単位：名）

2年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	胃　瘻	2	2	3	3	5	5	5	4	3	3	4	4	43
短期入所	胃　瘻	0	0	1	1	1	1	0	1	2	2	2	3	14
計		2	2	4	4	6	6	5	5	5	5	6	7	57

（単位：名）

元年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	胃　瘻	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	2	2	38
短期入所	胃　瘻	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	2	1	17
計		5	5	5	5	4	5	5	5	5	4	4	3	55

（単位：名）

2年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通所リハ	胃　瘻	3	2	3	3	3	2	2	3	2	3	3	4	33
	気管切開	2	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	16
計		5	3	5	5	5	3	3	4	3	4	4	5	49

（単位：名）

元年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通所リハ	胃　瘻	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
	気管切開	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
計		5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60

（８）年間実施行事

新型コロナウイルスの感染防止対策として、すべて行事を中止した。各フロアにて創意工夫し、敬老の表彰実施やクリスマス、お正月、ひな祭り等季節感を味わえるよう飾り付けなどを実施した。

（９）ボランティアグループ月間受入状況

新型コロナウイルスの感染症の対策及び感染防止のため、すべて受入れを中止した。

週	時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1週	午前					エレクトーン
	午後		パソコン	パソコン ドライヤーケア	賛美歌 書道	ドライヤーケア 傾聴
2週	午前		民謡		オカリナ ハーモニカ	書道
	午後	傾聴 （話相手）	パソコン	パソコン ドライヤーケア	書道 讃美歌	ドライヤーケア 傾聴 シンフォニー
3週	午前	歌声箕面 （コーラス）				書道
	午後		パソコン	パソコン ドライヤーケア	書道 オカリナ・ ハーモニカ	ドライヤーケア シンフォニー ビューティケア 傾聴
4週	午前					書道
	午後		パソコン	パソコン ドライヤーケア	書道	ドライヤーケア 傾聴 シンフォニー
5週	午前					書道
	午後		パソコン	パソコン ドライヤーケア	書道	ドライヤーケア 傾聴 シンフォニー

※　上記の他に、曜日を固定しないように「喫茶サービス」を実施

（１０）家族・職員交流会

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、交流会は中止とし、アンケートのみを実施した。

【実施期間】令和2年10月15日～11月15日
【配布方法】アンケート発送時点で入所・通所のご利用者様に配布
【配布数及び回答数】入所　85人　回答　30人　（回収率　35.3%）
通所　85人　回答　36人　（回収率　42.4%）
全体　170人　回答　66人　（回収率　38.8%）

（１１）自主消防訓練の実施

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、訓練を中止した。

（１２）看護、介護等学生実習生の受入

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、学校側と協議の下、全て実習生の受入れを中止した。

＜予定していた学校＞

種別	学校数	実習内容	人数
専門学校	1	介護福祉士	6
	1	看護師	21
	1	療法士	2
大学	6	教員免許取得のための介護等体験	22

（１３）福祉・介護体験等

例年、箕面市の新規採用者職員や新任監督職の研修、市内中学校の学習で福祉体験の受け入れを行っているが、すべて受入れを中止した。

（１４）研修の開催、参加状況

①外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者
2. 7. 7	介護福祉士実習指導者講習会	大阪介護老人保健施設協会	1
7.30	コロナウイルスの感染対策	大阪介護老人保健施設協会	1
8. 3	大阪府介護支援専門員更新研修	大阪府介護支援専門員協会	1
8.22	食事形態の選択・変更のタイミングと食事ケア	全国高齢者施設看護協会	3
9. 6	食事の不良姿勢に有効なシーティング	全国高齢者施設看護協会	1
9.26	主治医意見書に関する説明会	大阪府医師会	1
9.29	社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策に関わる研修	大阪介護老人保健施設協会	1
9.30	救急医療における救命救急士との協働	大阪府看護協会	1
10. 6	コロナウイルスの感染対策（実務者部会）	箕面市立病院	1
11. 1	看取り期に望まれる実際のケア	大阪介護老人保健施設協会	3
11. 2	看取り期に望まれる実際のケア	全国高齢者施設看護協会	1
11. 3	「病院ではない」施設看護師の専門性と具体的な働き方	全国高齢者施設看護協会	1

11. 4	「病院ではない」施設看護師の専門性と具体的な働き方	全国高齢者施設看護協会	1
11. 5	認知症介護実践研修	全国高齢者施設看護協会	1
11.18	Care　TEX　大阪 2020	ブティックス株式会社	1
11.23	認知症専門医から学ぶ「周辺症状」に振り回されないケア	全国高齢者施設看護協会	1
11.28	「看取り期」の食事を支えるアプローチ「お食い締め」	全国高齢者施設看護協会	1
11.29	口を開けない認知症の方の食支援	全国高齢者施設看護協会	1
3. 1.26	認知症に関する講演会	大阪介護老人保健施設協会	2
2. 8 2 日間	認知症高齢者の看護の実践に必要な知識	大阪府看護協会	1
2.26	第 21 回大老協懇話会（事例発表会）	大阪介護老人保健施設協会	1
3.12	箕面市人権セミナー 自殺対策ゲートキーパー養成講座	箕面市地域保健室	1

②内部研修

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、３密を回避し座学研修から資料配布による研修とし、全職員が参加した。質問などは各委員会が担当した。

年月日	名称・テーマ	主催	参加者
2. 4.15	避難訓練 ・新入職員を含め非常口・非常階段の確認 ・初期行動、緊急連絡網の確認	安全対策事故委員会	82
5.20	心肺蘇生について ・介護施設における急変時対応	教育委員会	82
6.17	感染予防について① ・手指消毒方法とタイミング ・ブラックライトによる個人チェック ・個人防護具の着脱方法	感染対策委員会	83
7.15	事故防止・身体拘束防止① スピーチロックについて	安全対策委員会	81

8.19	嚥下について	嚥下チーム	81
9.16	避難訓練（夜間の想定にて実施） ・マニュアルの見直し	安全対策委員会	82
10.21	人権研修 ・高齢者虐待防止について	苦情委員会	82
11.18	感染予防について② ・厚生労働省から発信の冊子を使用 「介護職員のための」感染対策マニュアル	感染対策委員会	84
12.16	認知症ケアについて ・認知症に関する確認テスト	認知症ケア委員会	84
3. 1.20	褥瘡予防について	褥瘡対策チーム	84
2.17	事故防止・身体拘束② 個人情報保護について	安全対策委員会	84
3. 8	メンタルヘルスケア研修	衛生委員会	8

※　介護老人保健施設では、施設内処遇向上を目指し様々な委員会ならびにチームを設置している。委員会は介護老人保健施設委員会要領に基づき、チームは必要に応じて設置。

（１５）地域向け交流事業

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、すべて中止した。

＜実施予定だった事業＞

・認知症サポーター養成講座
・認知症ステップアップ講座
・市民講座（健康運動指導関連、介護関連）
・体力測定会
・市内学童保育室への出張体験講座（高齢者疑似体験、車いすなど）